
麻雀放浪記
Classic
3
阿佐田哲也
井上孝重
近代麻雀コミックス
竹書房

俺ァ必ず打ち返してやる
俺たちの麻雀に
終わりなんかねぇんだ!!

麻雀放浪記


麻雀放浪記
Classic
3
阿佐田哲也
井上孝重
麻雀コミックス
竹書房

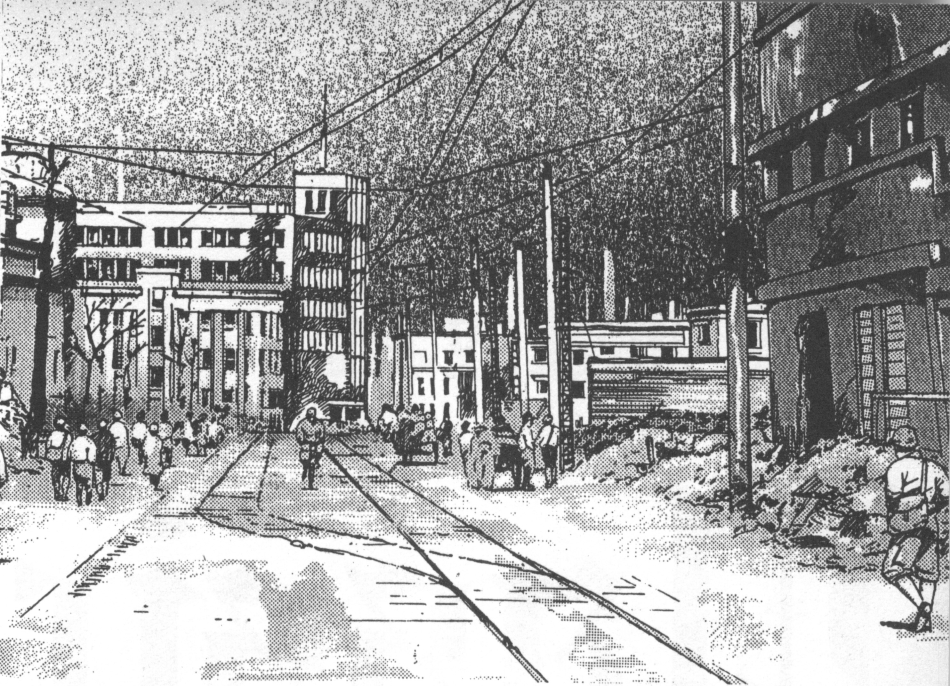
KINDAI MAHJONG COMICS

麻雀放浪記

Classic

③

阿佐田哲也
井上孝重



あらすじ

時は終戦直後。焼け跡の東京を舞台に物語は始まる——。

学生服姿の坊や哲は上州虎に連れられて行ったチンチロ部落で、本物の博打打ちドサ健と出会う。

そのドサ健とつるんで入ったのが進駐軍の店オックスクラブ。そこで坊や哲はドサ健に嵌められ、袋叩きに会う。

坊や哲を介抱するクラブのママ。そのママに麻雀の技を仕込まれ、コンビを組むが、坊や哲が一人歩きを始めると、やがて二人は疎遠になっていく。

その頃ドサ健はまゆみの店で素人衆に麻雀を教え、徐々に客を増やしていき、その客から小銭を巻上げていた。

ある日、坊や哲は海千山千の博打打ち出目徳と出会う。強烈で老練な技に翻弄された坊や哲。ちょうどオヒキを探していた出目徳とコンビを組み、その技を習得しようと企む。

二人は関東の雀荘を流し、巧みなコンビ技で勝ちまくる。出目徳のオヒキに疑問を感じ始める坊や哲だが、全ては打倒ドサ健のためだと諭される。

そしてついにドサ健の店「喜楽荘」に乗り込む二人。謎の女衒、達も加わり大勝負が始まった。初め優位に場を進めるドサ健に対し、出目徳と坊や哲は、ある必殺技を用意していた。

登場人物

坊や哲
就職してると親に嘘をつき、博打の世界へ入り込んだ。



ドサ健
考えは深く行動は大胆。悪党にして典型的な博打打ち。



上州虎
坊やとは戦時中からの知り合い。復員兵風で古風な男。



出目徳
卓越した技を持つ老獪な博徒。坊や哲とコンビを組む。



まゆみ
ドサ健の愛人。死んだ父親店を引き継いでいる。



女衒の達
博打打ちとしてはまだ二流だが本物を見抜く目を持つ。



CONTENTS



角川文庫刊「麻雀放浪記(一)青春編」より。『青空麻雀』『女衒の達』『最後の持ち物』の三章まで（186ページから242ページまで）を再構成し劇画化したものです。

カバーデザイン▶尾沢工房


第十七章


ガッ
パシ
すまねえ……
リーチ！


もう
テンかい？
やけに早えなァ
ヘッ
チンタラ
やってられっかよ！


健さんのいう
タイムなんとかって
やつだね…
タイム・イズ・マネーだろッ
時は金也だぜ
ヘッヘヘヘ…
カチッ


ロン
パタ


出たァー
タン
あっ
チョンボだ
ダン
……
ロン！
！


バタ
俺の頭ハネだヘッへへ…
こうシケが続いてちゃアなァ……
仕方ねえーなァ
おい坊や入れよ代わろう
いいのかい…


達っつぁん!
ひゅう
坊や頑張れよ
何言いやがる
健さんが相手じゃ恐いよ
お前 誰かとつるんで歩いてたって聞いたぜ
相性が悪くってねもうコンビはこりごりさ…


健のヤツ
警戒してる
出目徳のオッサンとは別々に来たかっこうだが…
さすがドサ健だ用心深いや…
………


二人とも
ノーテンか


リーチ
健の待ちはカン…




ポン
バシッ
!
おっさん
テンパってる!


ロン!
バタッ


安いがなァ…
リーチが
かかってちゃ
しょうがねえ
や…
………
………
虎の野郎
本当に
やるなんて…


ドサ健の方にも
あんた達の手は
送るぜ……
それじゃ
虎さん
二重スパイじゃ
ないか！
俺ァ
シケてる時 健に
世話になったんだ
だから
健にも仁義を
通さなくちゃ
ならねえ！
だが
あんた達の
通しは絶対
バラさねえから
安心してくれ！


ちっ
おセンチな
野郎だぜ!
それだから
おめえは
いっぱしのバイニン
になれねえんだ
すまねえ
出目徳の
あにさん!
ケッ
勝手に
しやがれ!
パタン


リーチだッ
パタ
ポン

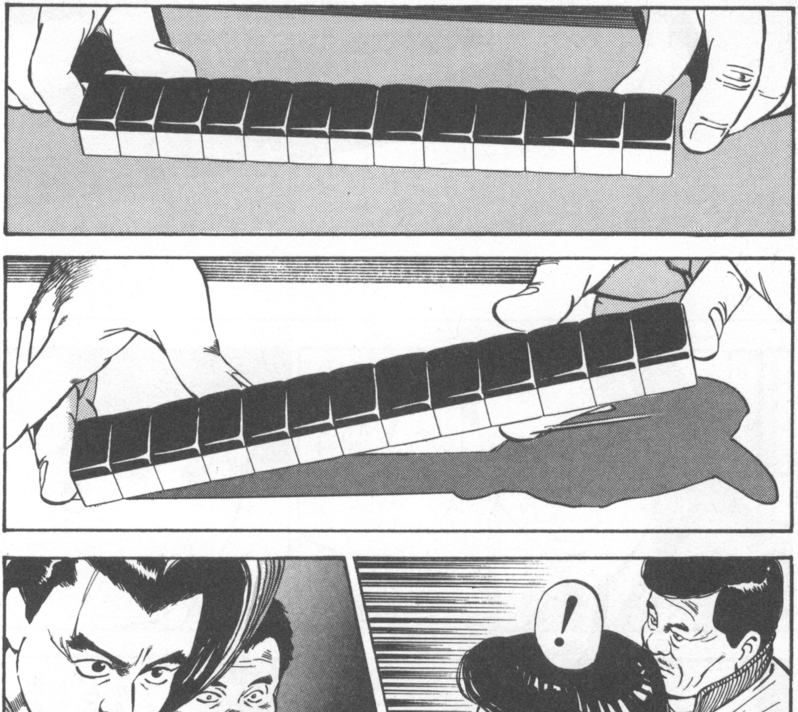

くそッ


ロン!
パターン
伍萬八萬なら
屁みてえな
手だが…
六萬で満貫だ
ツイて来たぜ!


ふっ
テンパイは
どうせ通されてるん
だから圧力をかけた
ことにならねえし…
健のヤツが
いくら三人の手を
読めてもリーチを
かけちゃア何にも
ならねえ
健はもう
手を変えられ
ねえんだ…

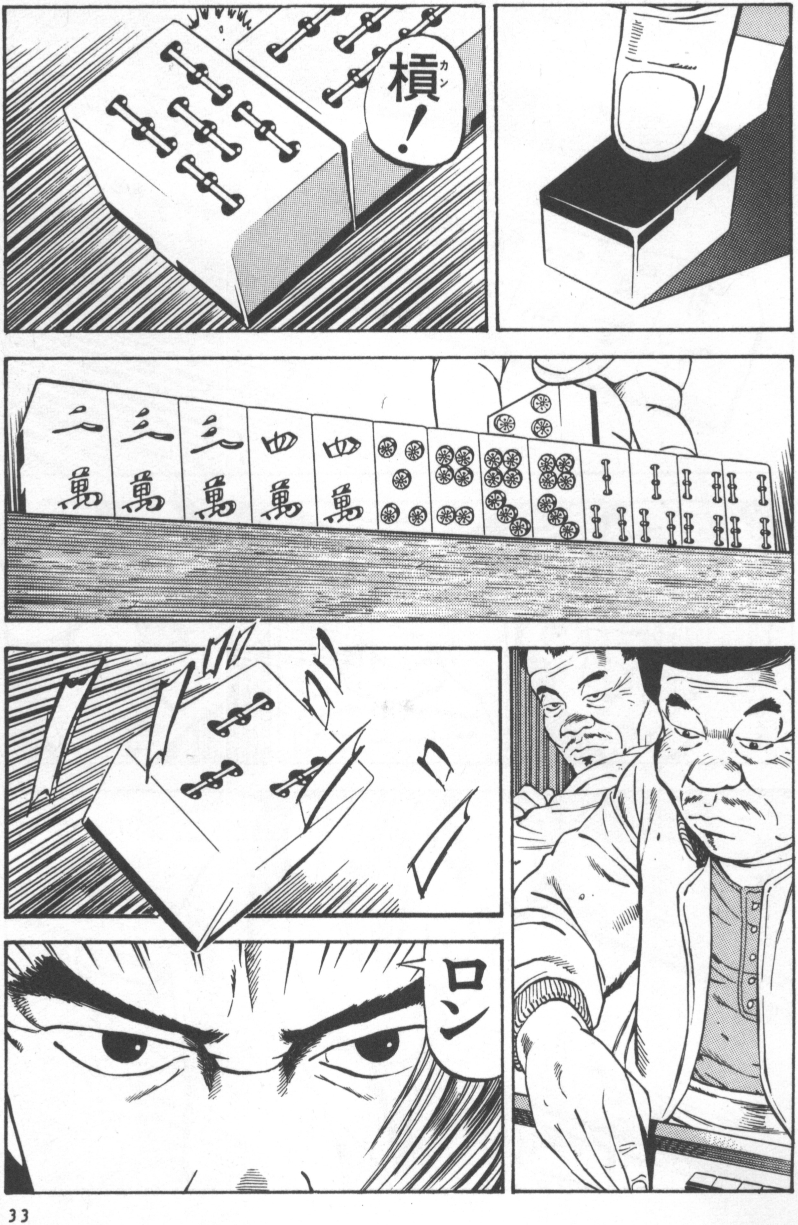

そこのところを健が忘れることを祈ろうぜ
くっくく


あたしゃ
モー牌麻雀で
いかしてもらい
ますよ
……
眼が悪いもんでね
どうせ長期戦
だろうから
かんべんして
ください

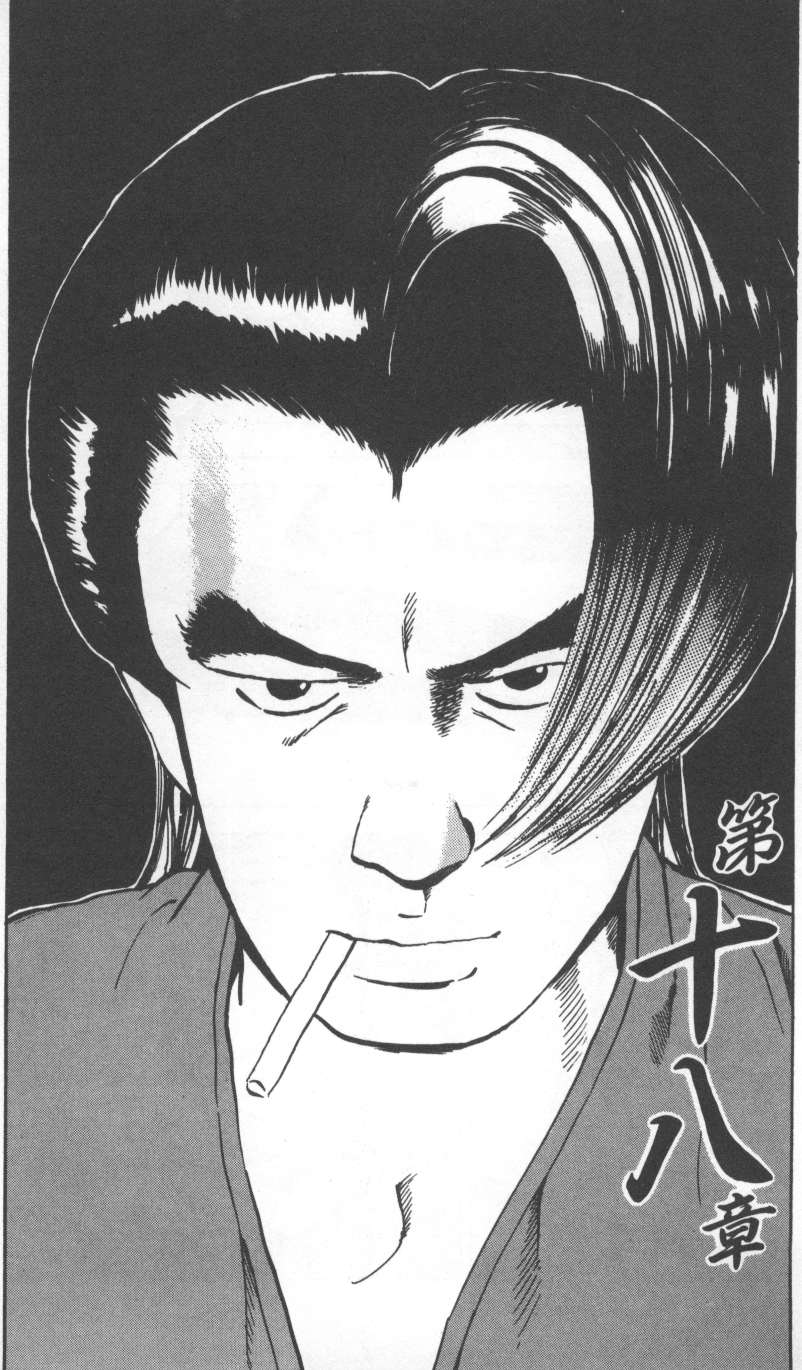

!
ツツー

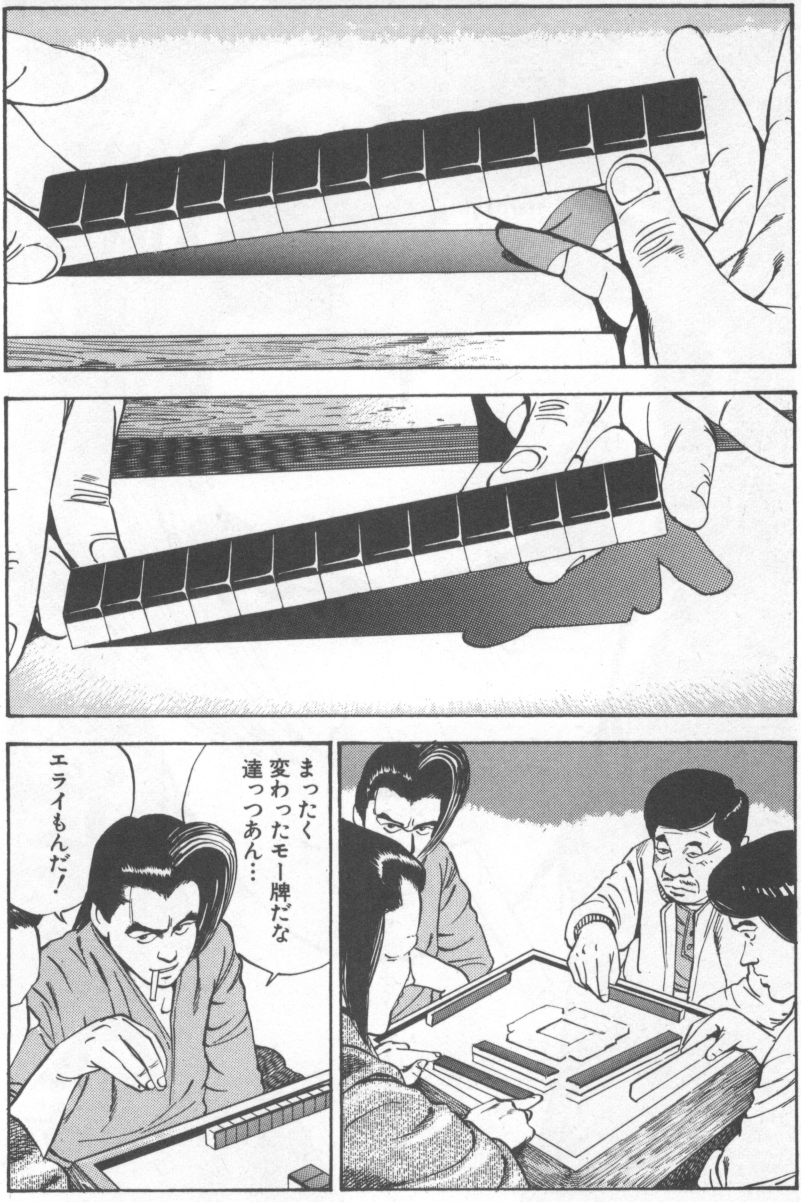

へえっ
達っつあん あんた変わったこと やるなァ
いや お恥ずかしい…
この男も カベの存在を 知っている
ガッ


ポン


槓(カン)!
ロン

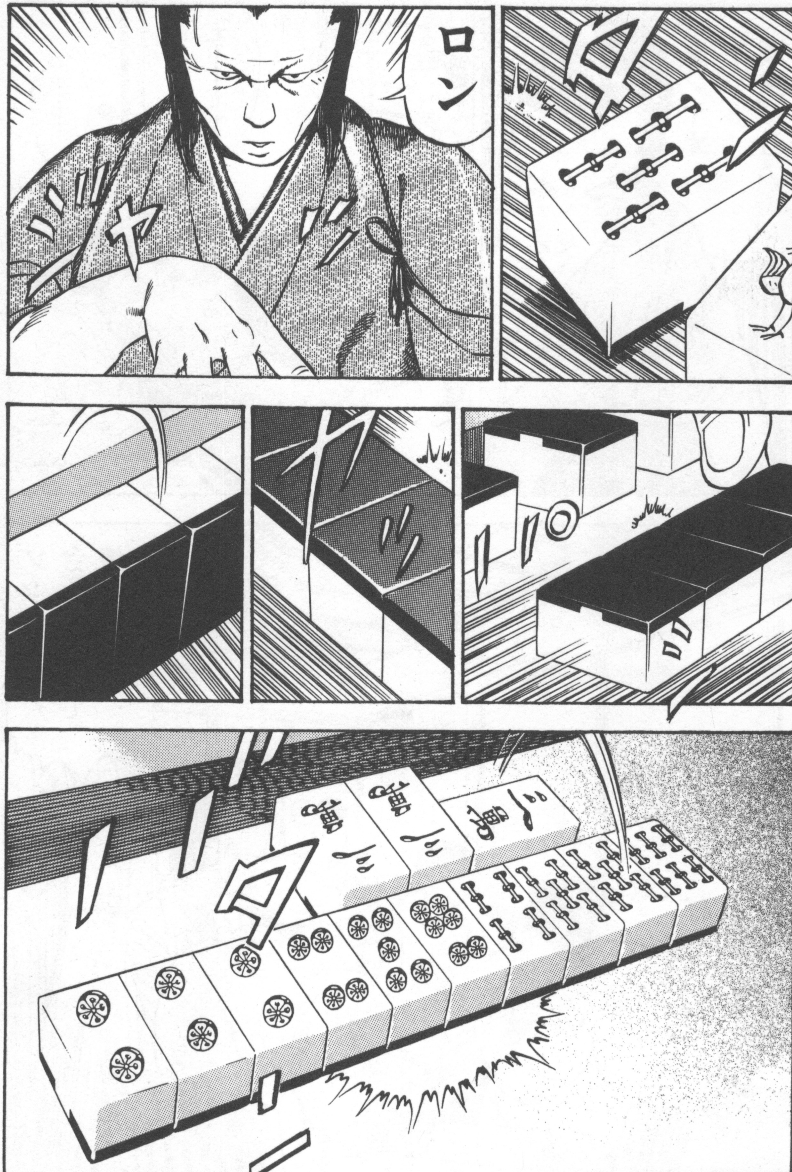

こりゃア強え！
健のヤツもう感づいたな…
さすがだ！


第十八章

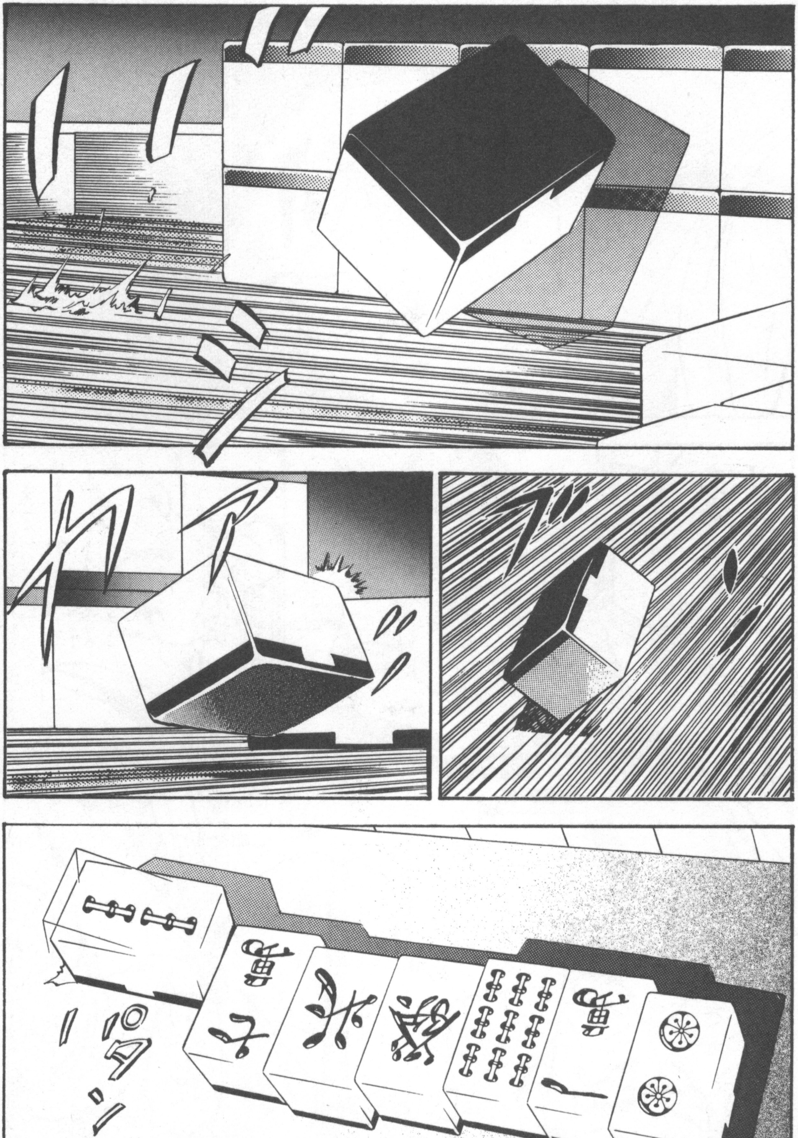

まったく
変わったモー牌だな
達っつあん…
エライもんだ！


そう
冷やかさないで
くださいよ
ポン
……


ふっ
…………


ロン
タン

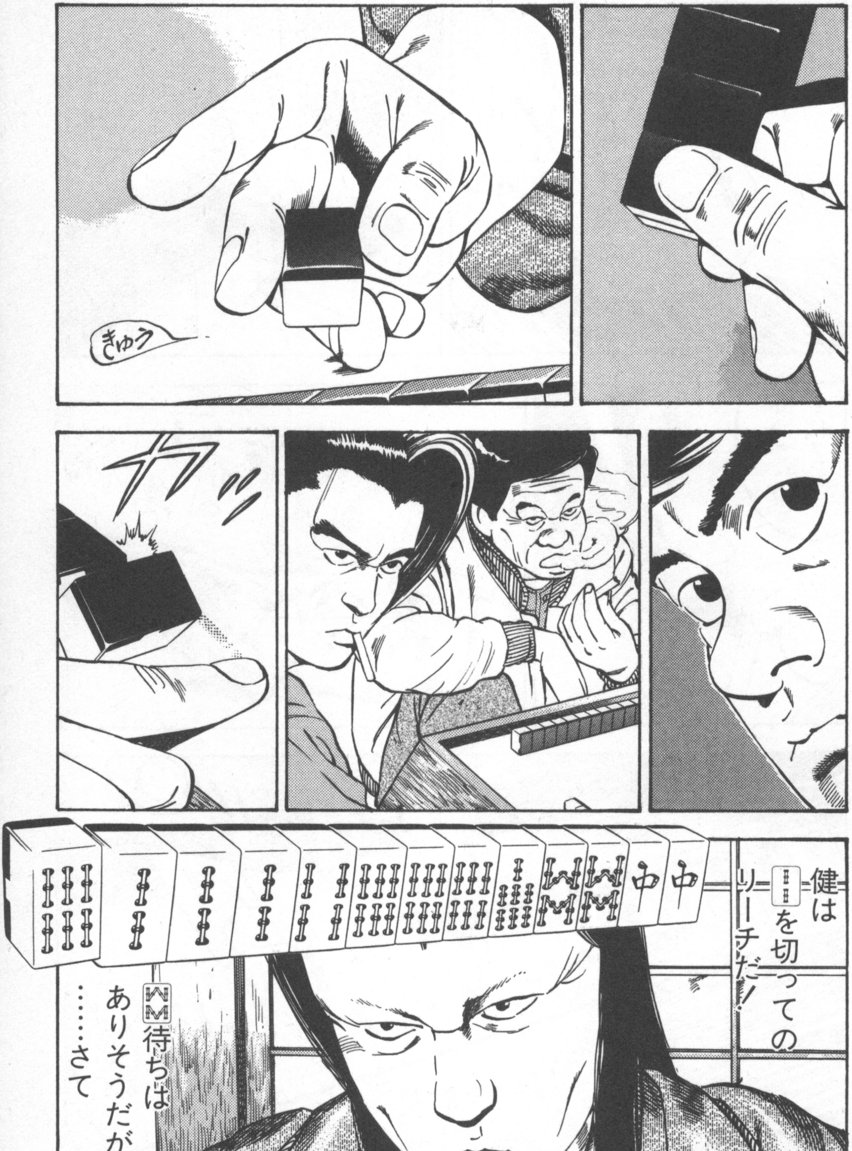

……
え——と
タンヤオ
ドラ3
満貫だろ！
ソッキン
台所へ行って
焼酎持って
来いッ
ゲン
直しだ！


パタン


へえ…
リーチか…
ぐびっ
ああ
リーチだ
……!?


ドサ健はカンを
待ってるぜ!
カンか!
健の狙いは345の三色だ!
しかし何故リーチを……
!
三萬六萬か
四萬七萬を出せ!
……

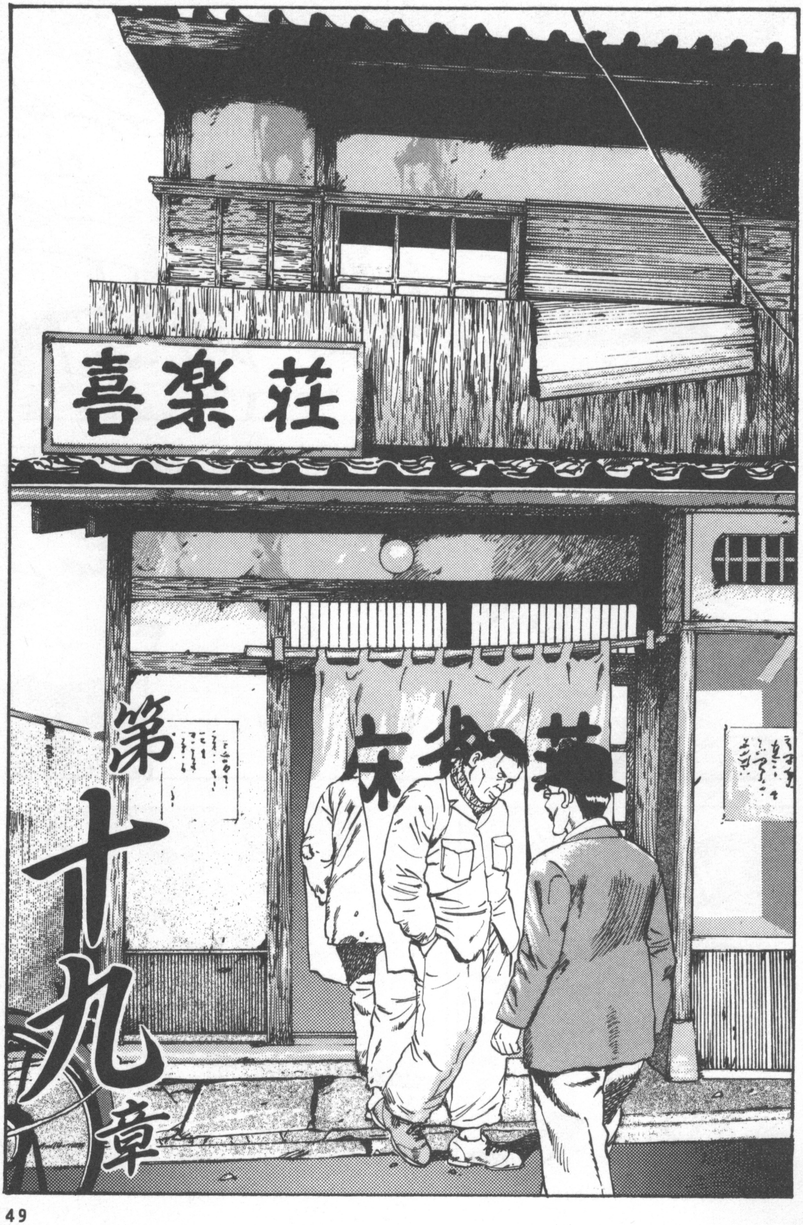

……
出せ！
四萬七萬はねえのかッ
無い！


きゅう
カッ
健は を切ってのリーチだ!
待ちはありそうだが
……さて

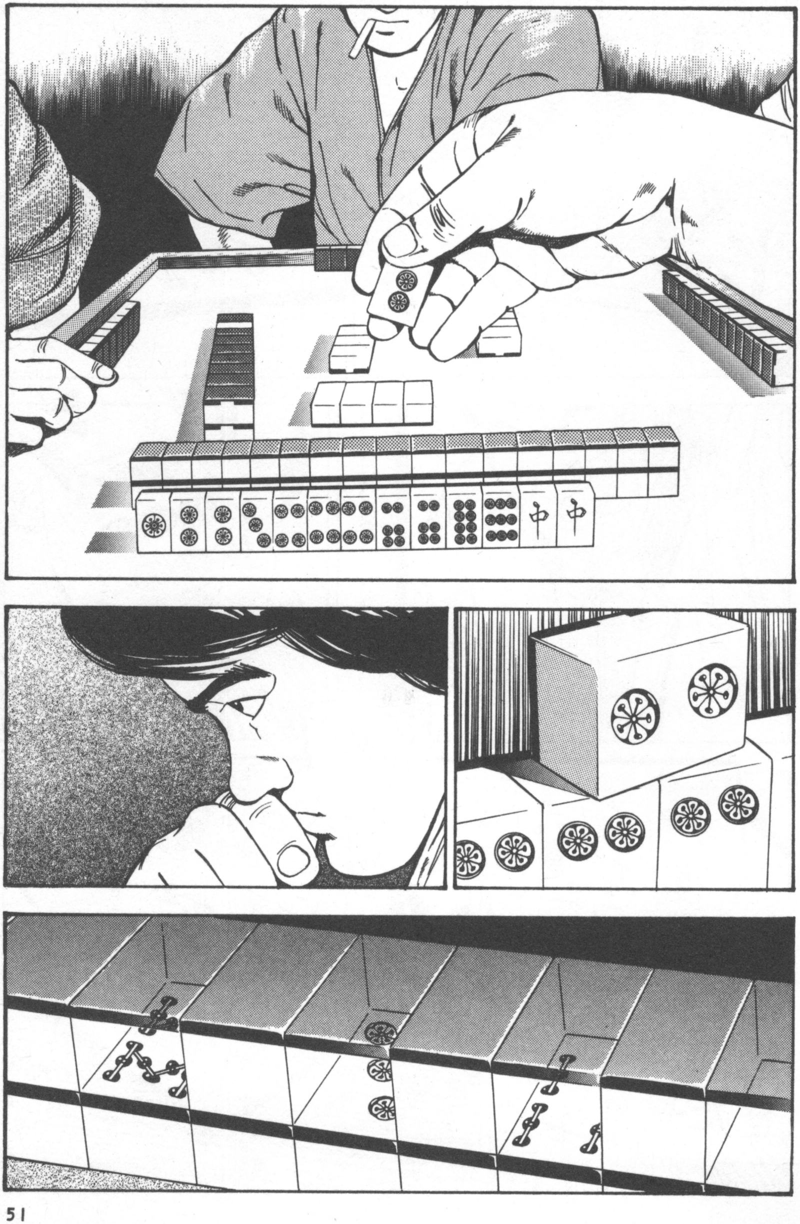

リーチ
待ってたぜ
それ！
パタ

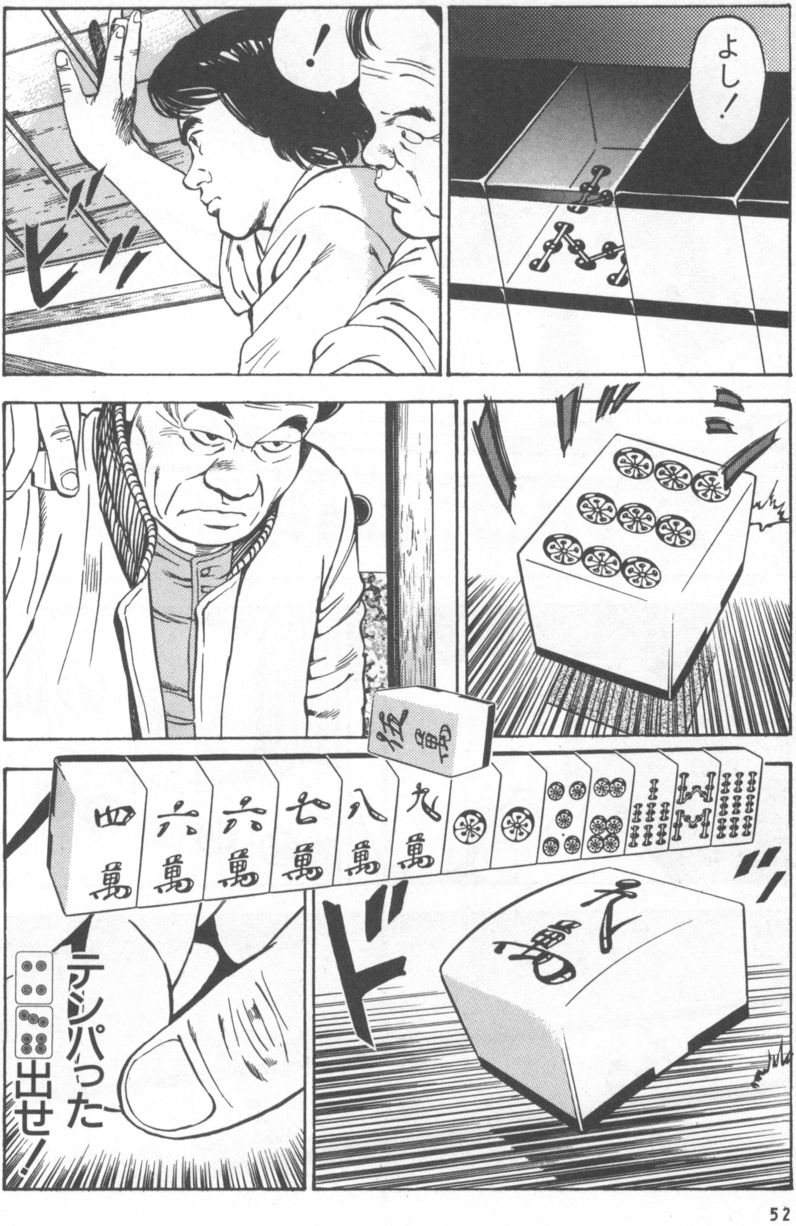

三色じゃなかった！
並じゃねえ！
通されていることを承知で・・・手を曲げずリーチをかけて来たんだ！
へえっ
メンタンイーペードラ一丁で満貫とはいい手だ
ヘッヘヘヘ…




喜楽荘
第十九章


……
ガチャ



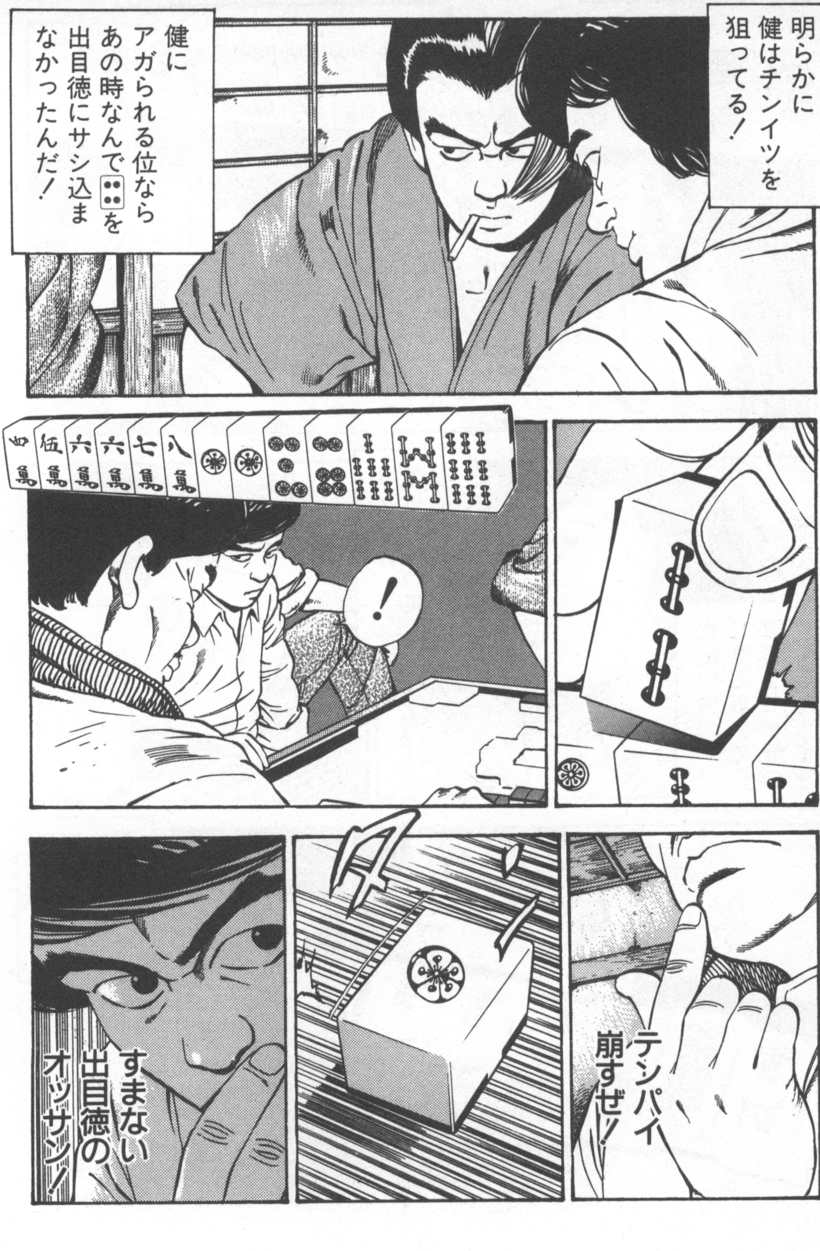

よし！
！
ド
テンパった
出せ！

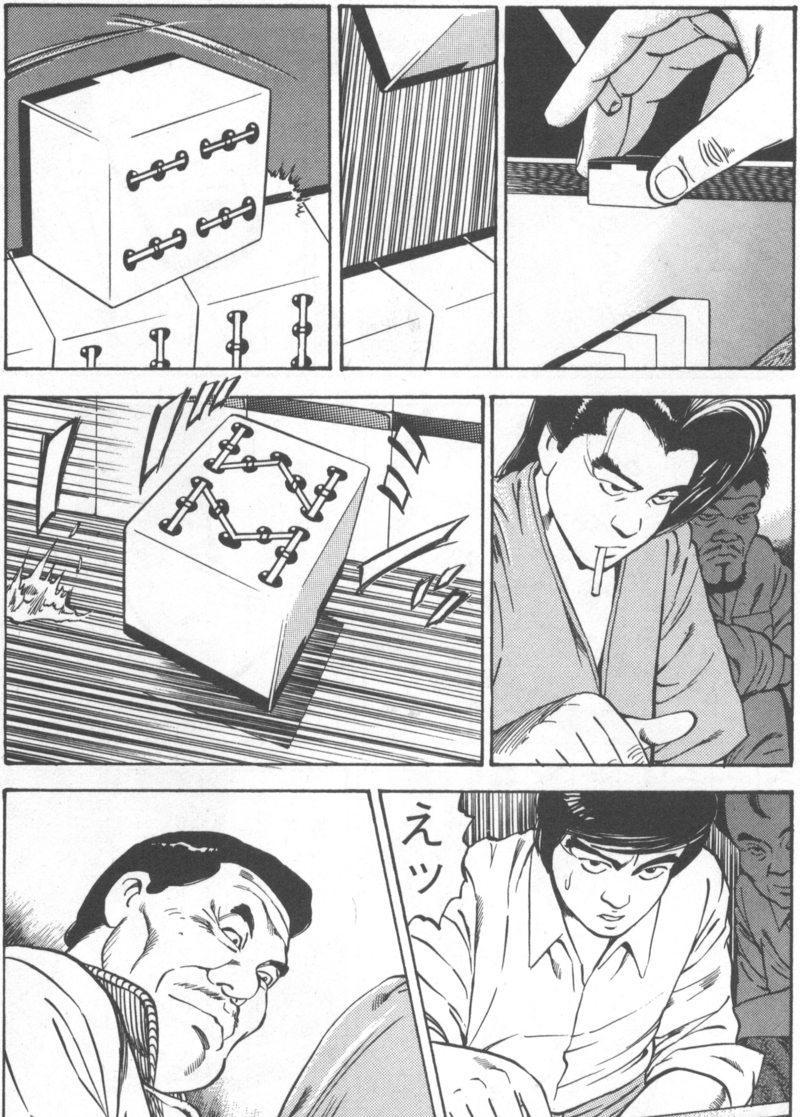

チッ
こっちは
四暗刻に変更
したばかりだ
…………
はあとでサシ込んでやるぜ！
タン
ポン
これでツモが
出目徳に流れる
…………



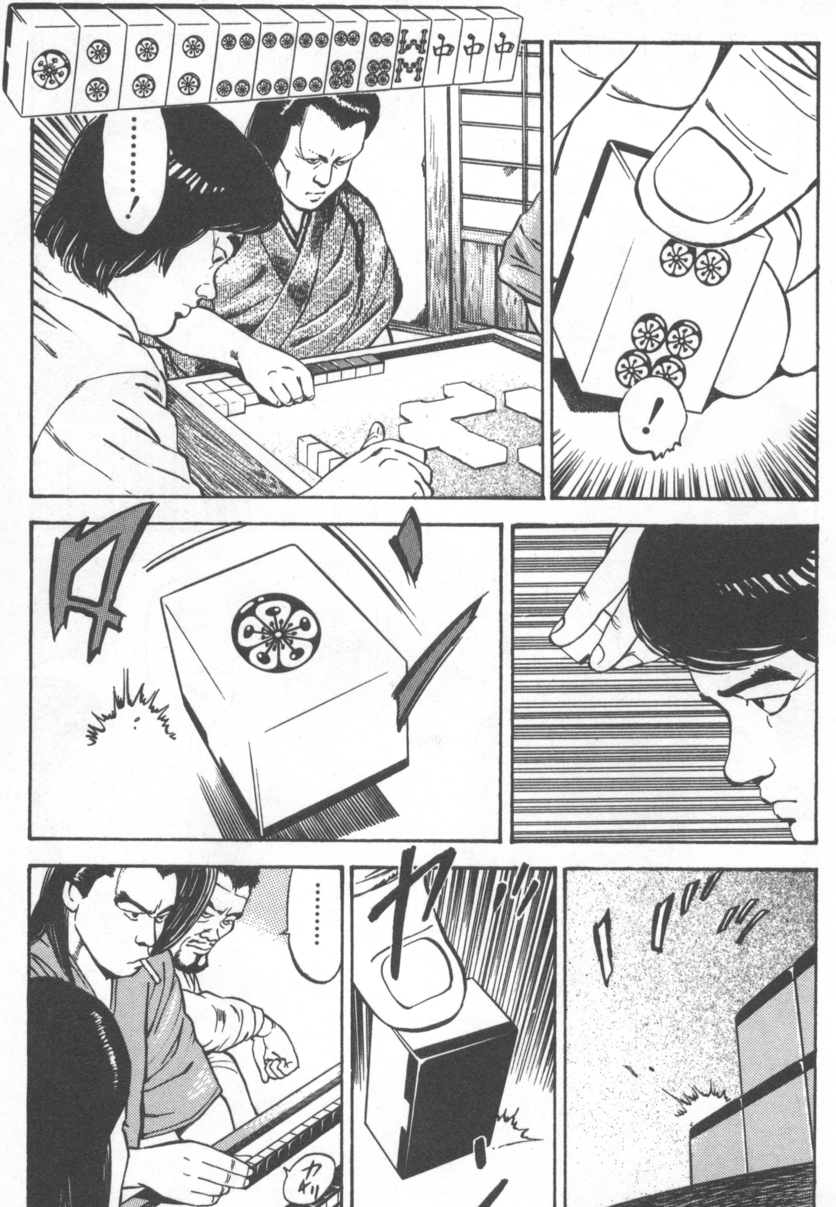
ポン
ノッてるな
達っつあん!
いえ
とんでも
ねえ…
健
ハッてるぞ!
…
待ちだ!
!


……
あっ
俺は何やってるんだ…
女衒の達の二度のポンで俺のツモが健の方に行っちまう
そして2巡後には健がをツモる!

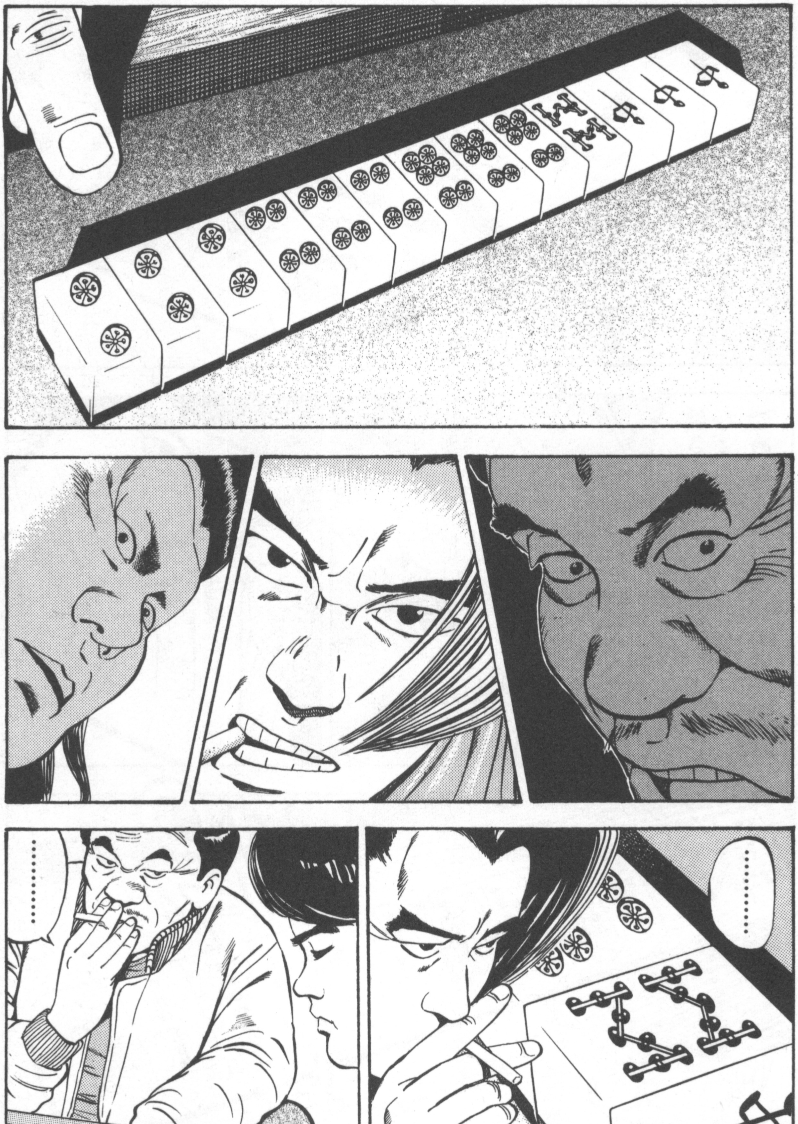

明らかに
健はチンイツを
狙ってる！
健に
アガられる位なら
あの時なんで を
出目徳にサシ込ま
なかったんだ！
！
テンパイ
崩すぜ！
すまない
出目徳の
オッサン！


えッ


ドサ健
変更!
を狙ってる!
万事休ス!
よし
こうなったら達が
ドサ健に振り込む
前に…僕が達に…
………
達はおそらく
アンコの
待ちだ


……!
!
……
カチリ


くッ
ロン
パ
え
!




ふっふふふ…
ふっ…
!
健さん
ちょっと
ごめんなさい



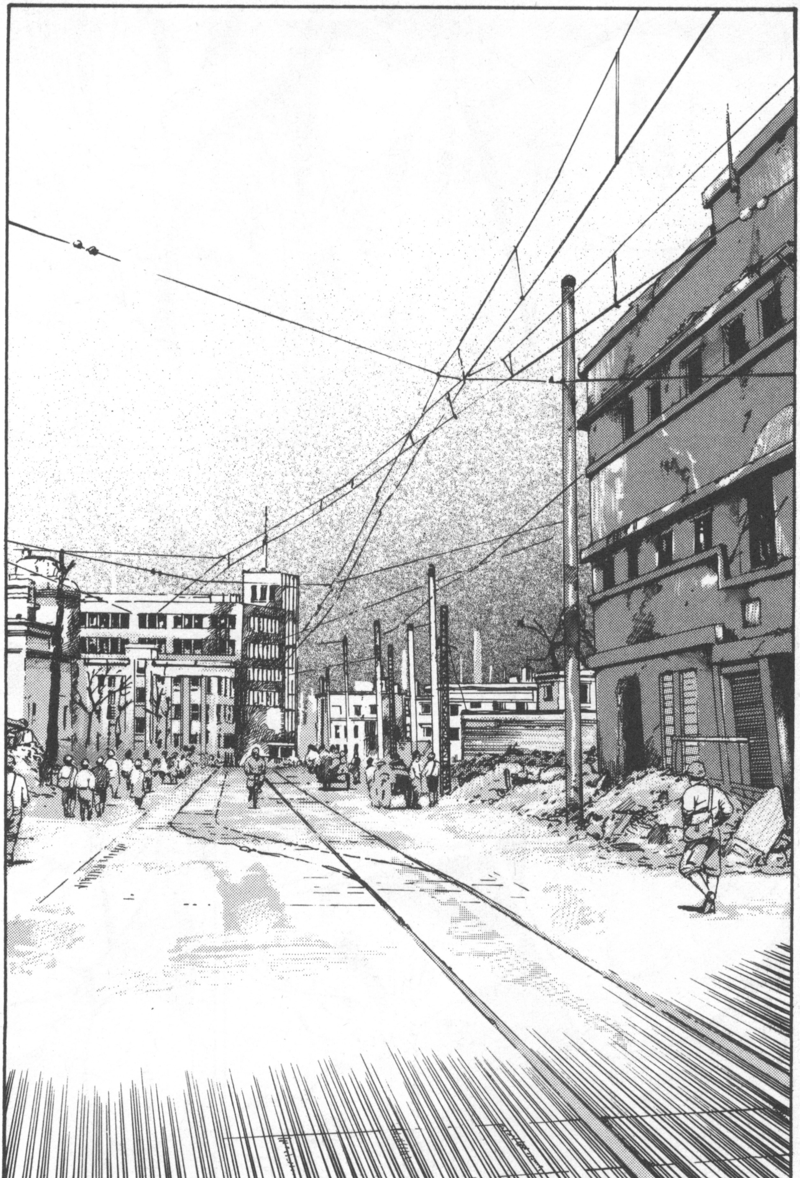
へえっ
!
……
そうだ…
ちょっと脇で聞いたんだが……
ここじゃ青天井ルールでやらせるそうだな
青天かい?


ああ やるよ
客の望み次第でな!


ふむ…
もしやるとすれば
役満はいくらに
切っているのかね
10万点だ
ただし
天和と
九蓮宝燈は
20万点！
ダブル
役満は？
やっぱり
20万点！
やるかね？
やろう！


俺はよすよ…
役満なんてそう出来るもんじゃないし
そういいなさんな
あんたは昇り調子だ麻雀なんてツケばどんな手だって出来る
やろうぜ坊や!
みんながそれ程やるっていうなら……
あたしはやめとこう……


そんな
危険な博打
にゃ出がねえ
ですよ…
ここで
観戦させて
ください
それじゃ
ソッキン!
へイ
いい
でしょう?




えい!
ガタタ
バシッ


健の野郎
イーシャンテンだぞ!
!
大物だ!


槓（カン）！
！


テンパった!
青天井になったばかりでもうこれだ!
油断してたら反対に喰われてしまうぞ……


!
……
テンパイ…
崩したぞ!
!


第二十章

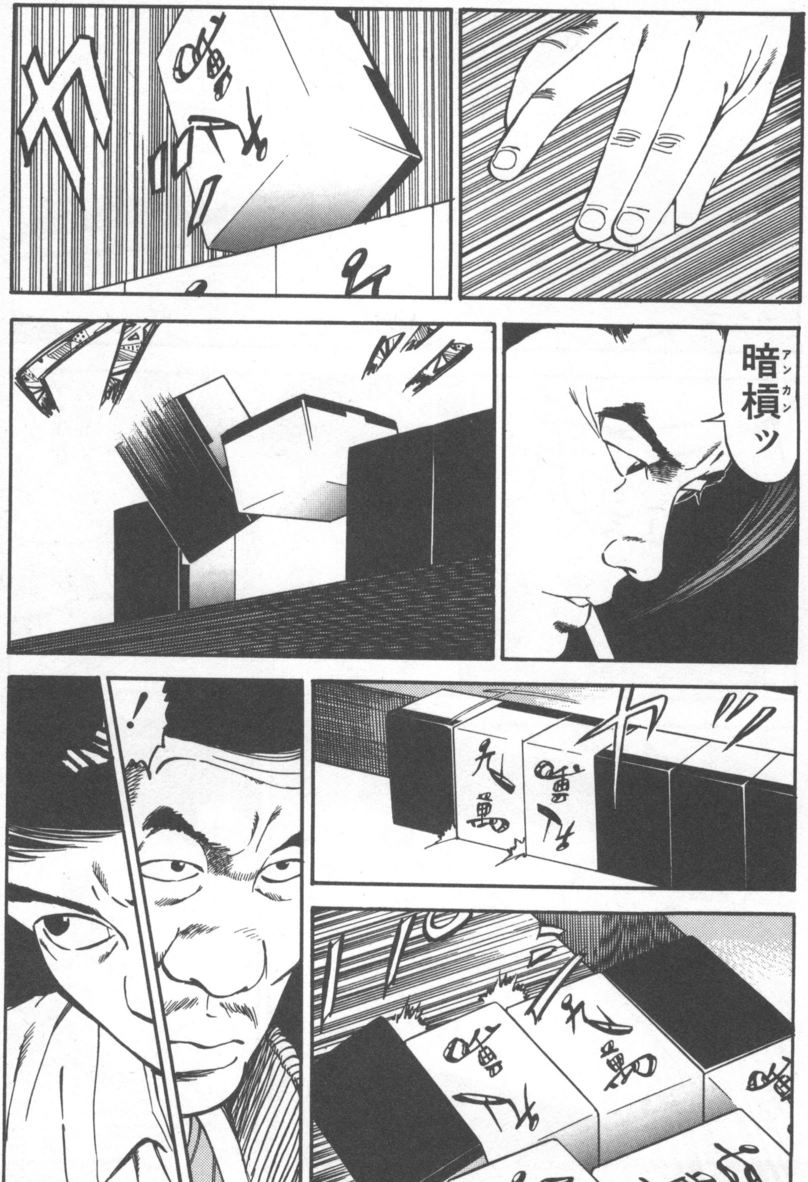




ピ
カッ
二萬
九萬九萬九萬八萬七萬七萬六萬二萬二萬二萬
タ
……
！
また
テンパイだ！


ポン！
！
！


なぜ
アガらないんだ
……
野郎…
……


暗槓ッ
!


そうか
ツモ場が
ソッキンの所だ
……
これは
ウカウカ出来
ないぞ…
……
カン!


そうか
健は四槓子(スーカンツ)を
狙ってる
……
カッ
！
四槓子を
狙わない!?
しまったッ


来やがったッ
きゅう
八萬


こりゃ
また…
…………
へっへへへ…


ホンイチ
トイトイ各2飜
3カンツが2飜
中1飜 場が
2飜と…
都合
9飜役の
90符……端数は
マケてやるが…
ざっと
18万点だッ
親は9万点
子は4万5千点
持って来やがれ!
ええ
ことになった
な…こりゃ…
……

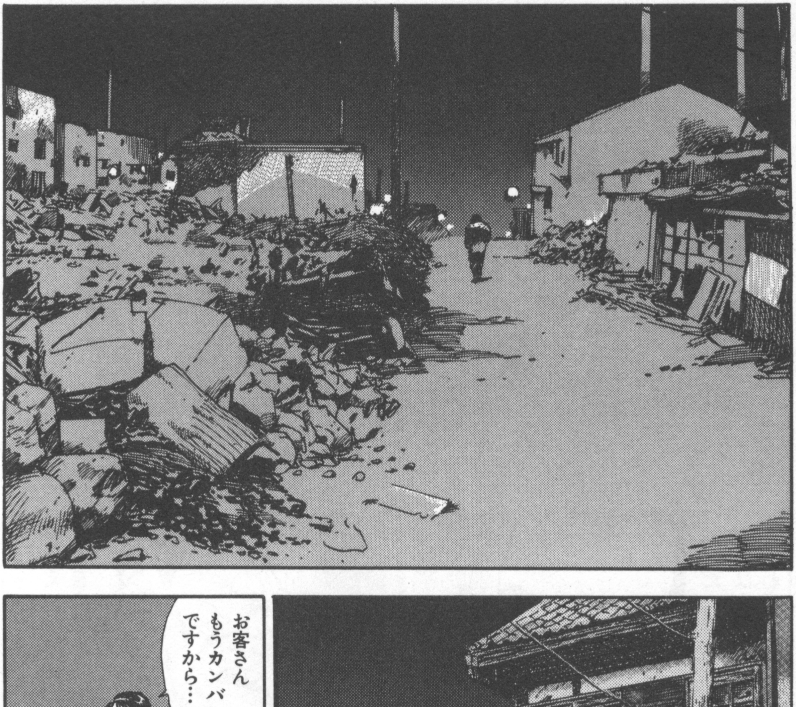

ふつうだと
こりゃハネ満で
1万2千点の
手さ…
これが
青天井だぜ
坊や!
恐いな…
これじゃ
あっという間に
破算だよ…
役満にして
アガっても
10万点だった
のに…
ドサ健は
18万点に仕上げて
アガってみせやがった


カッ
…ロン
えっ
パタッ
バカに早えなァ…


持ってけ!
ソッキンは健の手を進行させるための露払い役に徹してる…
これでは健たちの気勢が上がるばかりだぞ出目徳!
……


当時のピンピン（千点百円）は決して安いレートではない
若い勤め人の給料が月5〜6百円の頃だから…
一発大きいのをアガられると給料をかるく越える額が出てゆくのだ
出目徳と坊や哲の連合は……
ドサ健たちにかなりの現金を払っていた


さあ来たぞッ
10万点だ！
まだおめえ3巡目…
これだから・・青天はやめられねえ…

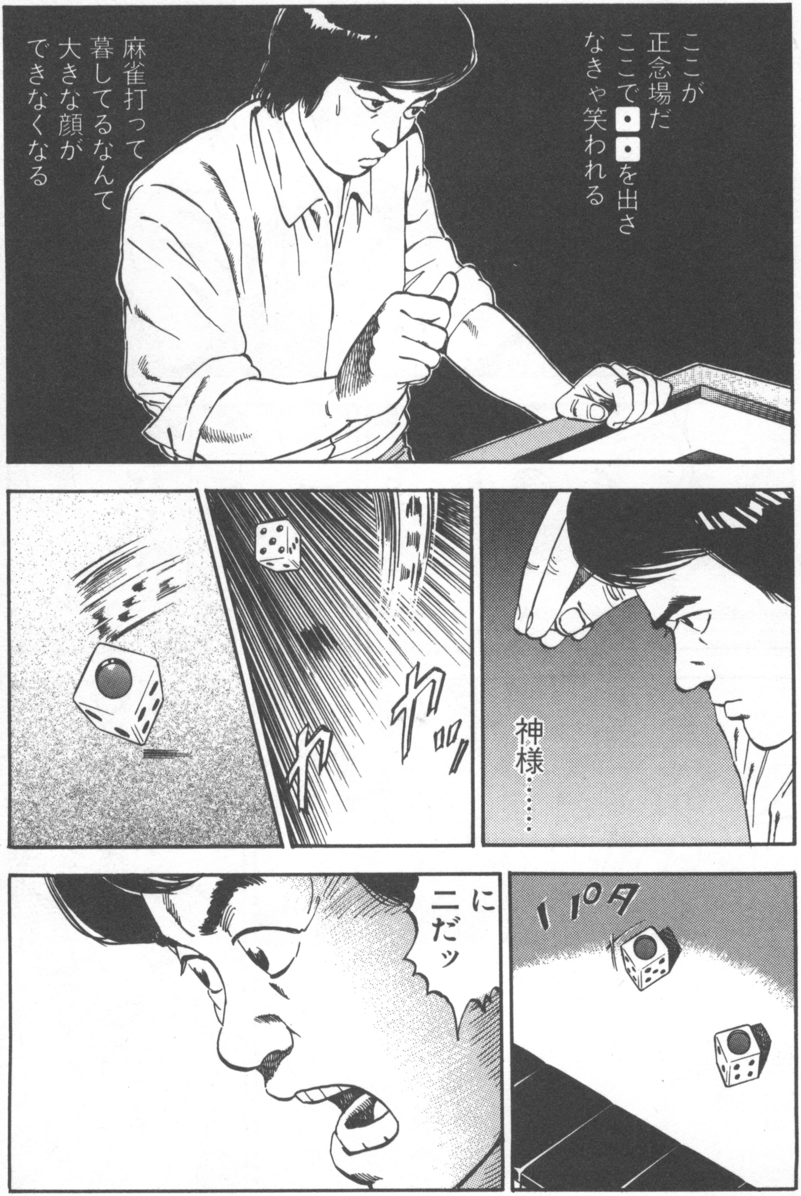

喜楽荘
お客さん もうカンバン ですから……
ぐ……
お客さん


くそっ
いかんッ
どうもいかんなァ〜
おい兄さん席替えだ
!
おういいとも!
しかし今夜は……


やけにあったけえなァ
明日は雨かな?
チッ何言って…
……!?


なんだ
そういうことか
……
ガチャ
ガチャ
へっへへ…
帽子
がわりさ…
ガチャ
ふう
いけない
緊張してる


ふッ
パ
タ
⚀⚀か……
……


ここが
正念場だ
ここで⚀⚀を出さなきゃ笑われる
麻雀打って暮してるなんて大きな顔ができなくなる
神様……
カッ
パタ
に
二だッ


二の二か
小目だな…
ガッ
「二の二」とは
その道の隠語で
天和のことである
ガチャ


第二十一章


……!
あ…
寝ちゃった
ガチャ
ガチャ
どうしたよ
親ァ
振らねえのかい？


こ
こりゃ……
アガってるんだ！
なッ…



バタ
パタ
20万点だ!
ダブル役満の
20万点だッ
なっ
そうだろう!?
天和(テンホー)かァ
ちくしょう
こんな時に
出来るなんて
なあ……


!
天和なんて
初めて見たよ
……………
くわっ


ガタタン
まゆみィ
はッ
がばっ
カラ、ン
ちょっと積んでてくれッ
小便してくらァ


二の二……
またやるのか!?
コホン
……
健より
はるかに甘い
ソッキンと女
……
確かに
天和をやる
チャンスだが
……


とくとくとく
ガチャ
ガチャ
!
おや?
おや
おや……

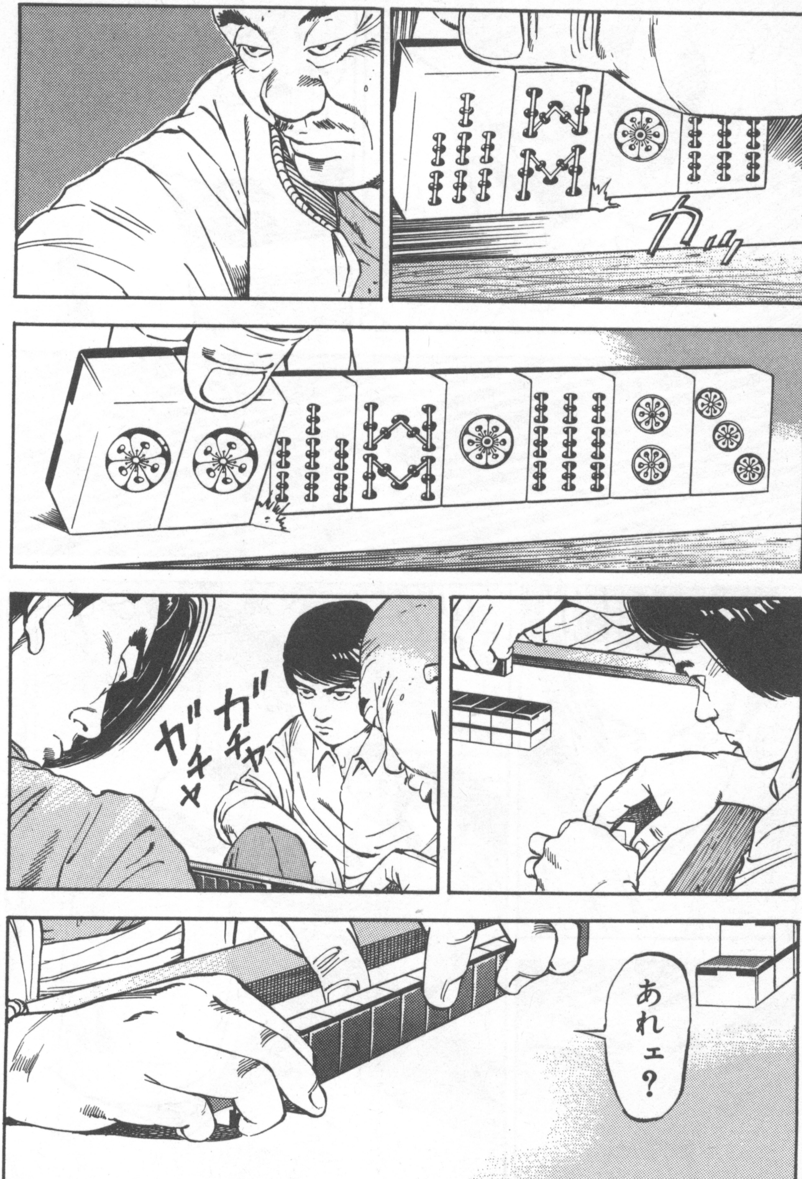

わっ
はっははは――
……
こりゃ
おかしい
俺の手を
見てくれ
おかしくって
死にそう
だよ…


ままた
天和かよ
……
なにィ
…
ガタッ
俺ァ
皆みてえに
巧くねえから
なあ…
ハナっから
アガってる
手でもなきゃ
勝てねぇよ


まア
いいさ…
くっくく…
……
続行だ！


なッ
何ィ!?
出目徳…
正気か!?
二度の
天和でもう
健のヤツは…
ガバッ


ガヅ
タッ
また⚁⚁か…
パタ
!


カッ
ガチャ
ガチャ
あれェ？


!
また
アガってるんだ
ふざけるねえ
こん畜生めー―
おや
なんだい?


てめぇ
相手を見て技をやれよッ
俺ア
野上の健だぜ
やる以上は命を
張ってるん
だろうな！
これが
インチキ
だってのかい？
どこの世界に
こんなチョボ一に
ひっかかって銭を払う
奴がいるもんかッ


おい
お前！
インチキだから
払えねえってのか
……
よおし
上野に健という
勇ましい博打打ちが
いるってきいたが
……
そいつが
そう吐かし
たんだな！
インチキだから
払えねえってな！


パチン
……
……
ゴロン
バイニンさん勝って良かったな…
もう仕事は終わりだろ…払ってやるから帰りなよ


いや
俺は帰ら
ねぇよ
まだ
やるつもり
だ…
もっとも
皆が
やるっていえばの
話だがな…
……
健ちゃん…
………


よおし 来いッ
やって やろうじゃ ねえかッ
がばっ
おいっ まゆみ！
一万両… 稲荷町の兄ィの 所へ行って借りて 来いッ
……
こんな夜中に 一万円なんて …
うるせえ どうあっても 借りて来いッ
借りられるまで 帰ってくるんじゃ ねえぞ いいかッ


やろうや……
ああ…
この時までドサ健は先刻までの勝ち金を出して…
ごっ
ぐおっ
があァ〜
ぐおー
さらに四千円余の現金を吐き出していた


健ちゃん…


パタッ
……
ロン






喜楽荘
健さんよ
帳面じゃ
もう五千両を
越しちまったぜ…
なあに
だいじょうぶだ
奴が戻って来たら
すぐに払う…

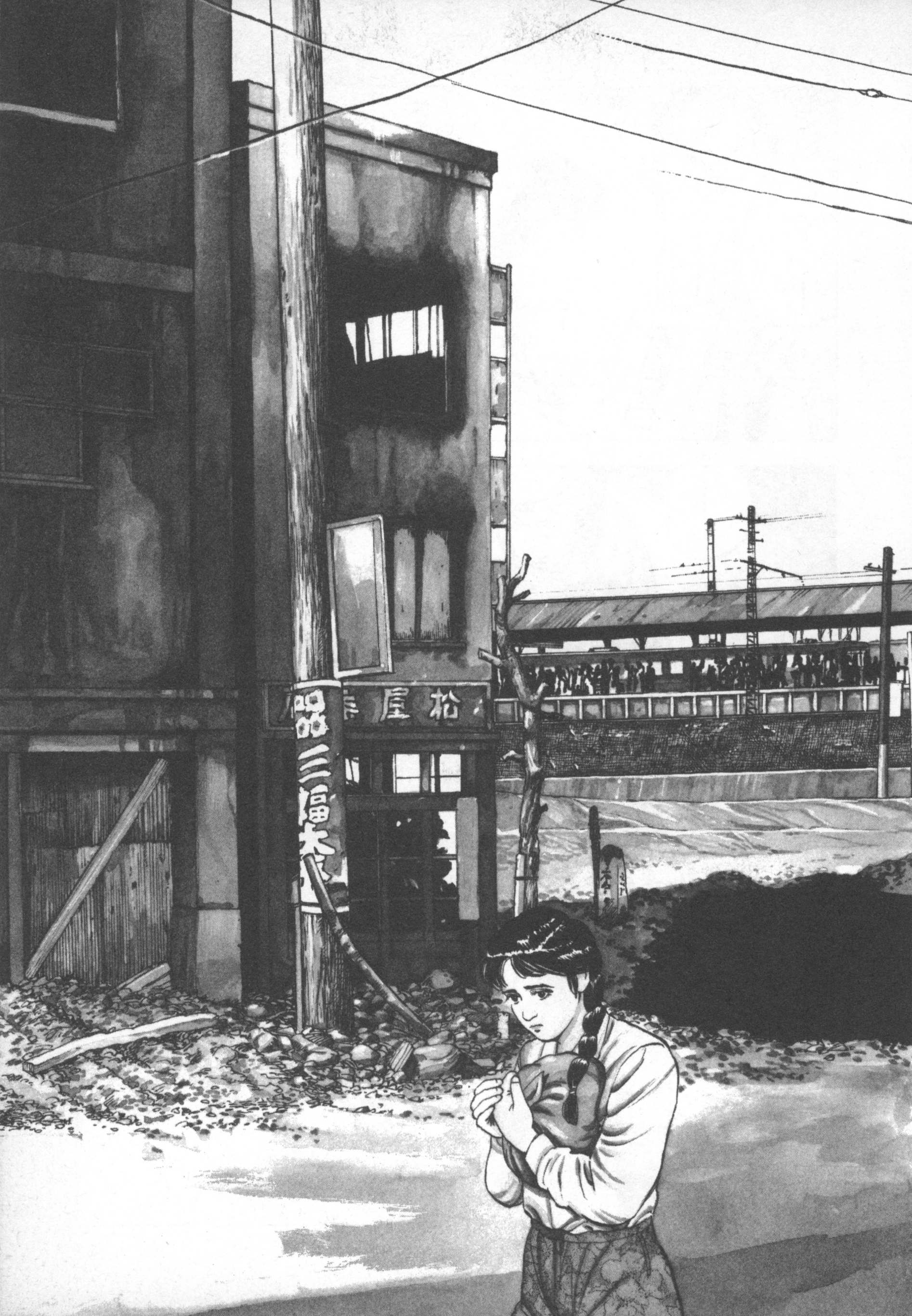

うむ…
だがまァひと息入れようぜ あわてることはねえや！
金が来てからゆっくりやりゃァいい…
俺を信用しねえってのかッ
博打ってなァそういうもんだ！
けっ
ガタタッ
ずずっ


ドド
そうだ バイニンさん こうしねえか
……
こりゃ この家の登記書と この商売の許可証 だ…
登記證
五千や 一万の値打ち じゃねえぜ これで続けよう



いいか
こりゃ五千や
一万の値打ちじゃ
ねえんだ!
登記證
これで
続けよう
……
ピロアー


第二十二章


松屋

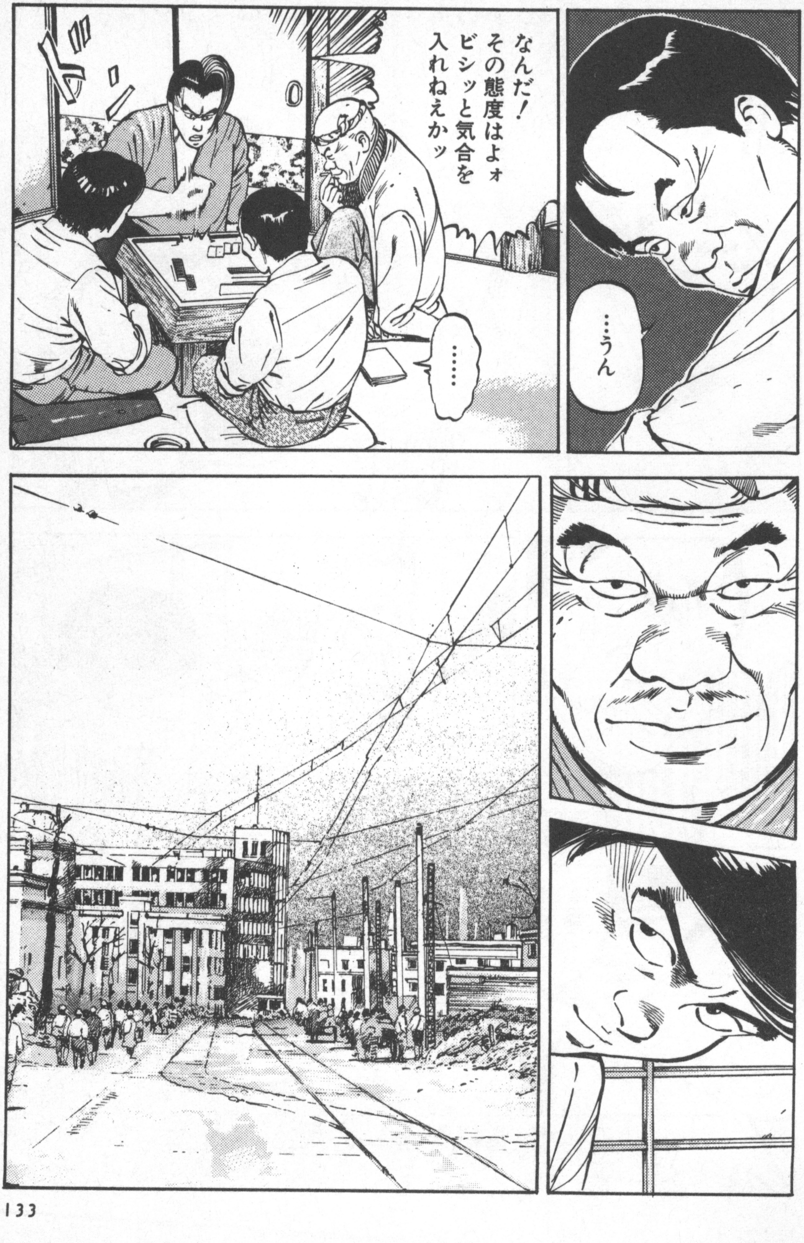

健さん この中を見て いいかい？
何ィ!?
チッ 坊やまで俺を疑うのか！
………
チン六さんに 色々話を 聞いたもんだからね…
チン六と お前たちを 一緒にしねえや……
ガチャ


こりゃ本物だぜ ようく見てくれ…
喜楽荘
ガラ ガラ…
遅かったじゃねえか!
兄さんが出かけててね 戻るまで待ってたのよ


……
健ちゃん…
ヘッヘヘヘ…
タンスの2番目
から出したんだ
……
何しや
がるッ
駄目ッ
これだけは
ダメよ！
すぐに
取り返して
やらァ
元にもどせ！


これは
死んだ父さんが
私に残してくれた
ものだわ
じゃ
俺にこのまま
引っ込めってのかッ
お嬢さん…だか
奥さんだか
知らねえが…
健の
言ってた銭は
都合出来たの
かい？
ドサッ


……
そうかい…現金で精算がつきゃァ書類なんざいらないよ
引っ込めておきなさい…
そこでこの半分の五千両は俺達がそれぞれ分けるとして…
まだ半分残ってるわけだが…
さァ健さんどうするねやめるかね？
続行だよッ決まってるじゃねえか！
ソッキン行くぜッ

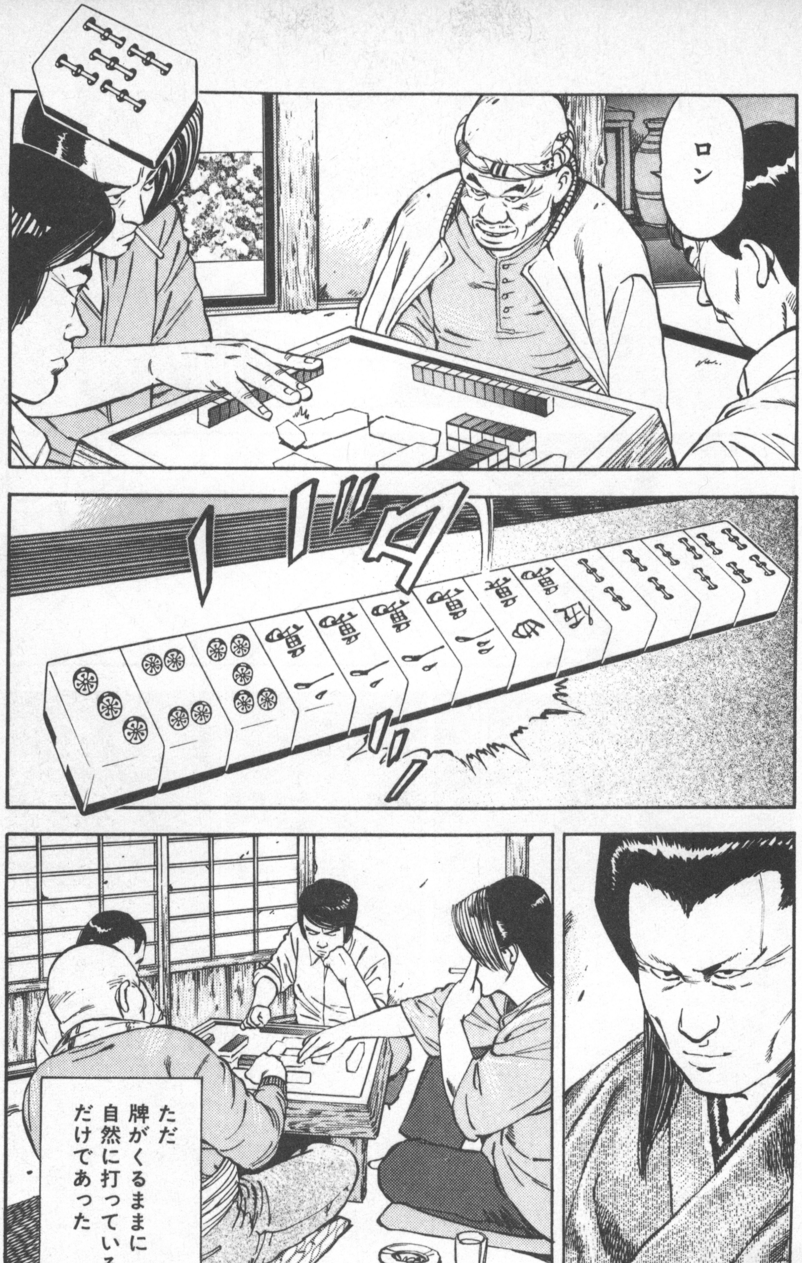

…うん
なんだ！その態度はよォビシッと気合を入れねえかッ
……



そらっ チントイだ！
ダン
うへっ
ドッ
ロン
！
……
50符の6飜…


……
出目徳と坊や哲はもう〝仕込み〟はしなかった
ポン!


ガチャ
ガチャ
七分三分で
有利に戦って
いる時は
ただ
相手にもたれ
かかって…
タン
……


ロン
パラ
ただ
牌がくるままに
自然に打っている
だけであった

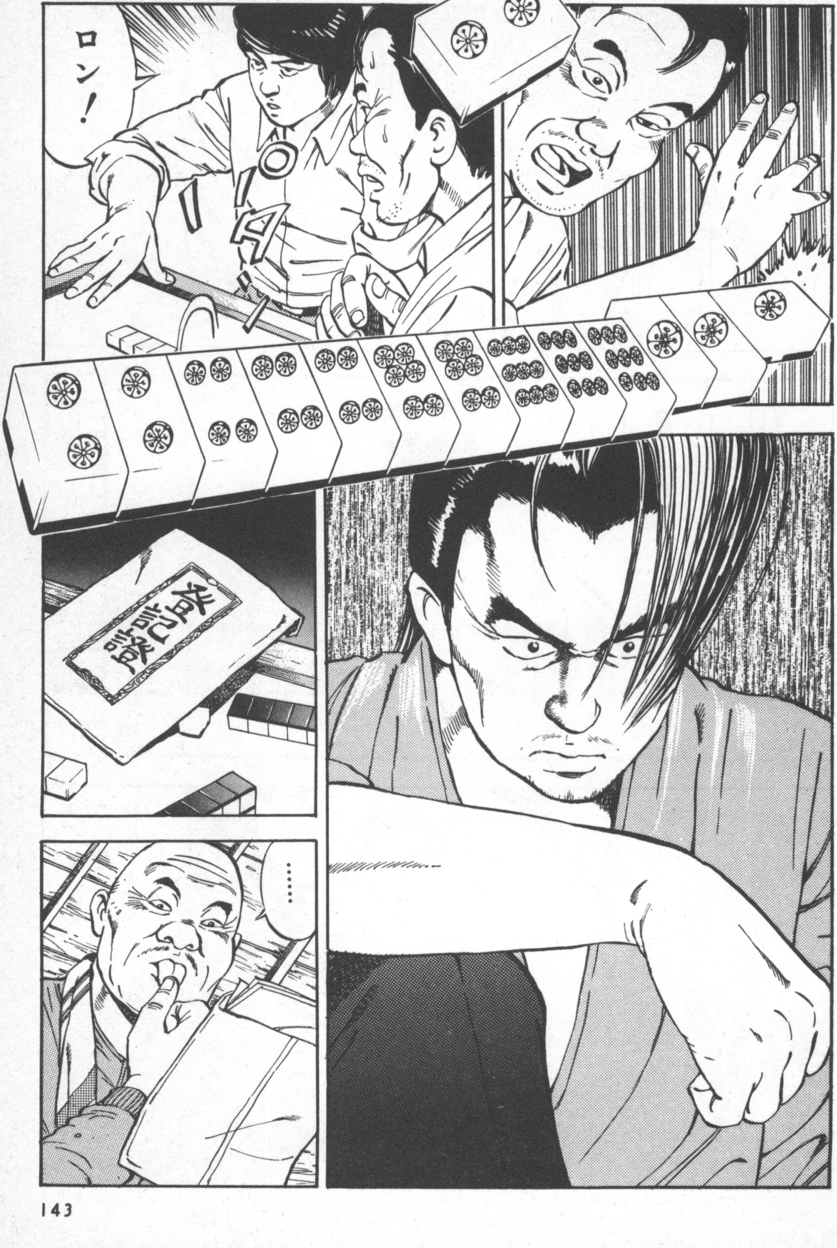

−64
−46
−60
−121
−72
34
……
おっ出た…
ロン


二萬
二萬
三萬
三萬
四萬
四萬
伍萬
伍萬
六萬
六萬
七萬
七萬
八萬
……
ガシャ
健さん
もう あの残りの五千両を越えたぜ
ガタタタッ
…
!


パシーン
あ それは…
ひッ
現金がいいなんてぜいたくはもう言わせねえぞ！
健ちゃん…


またにしねえか?
この様子じゃ無理だよ
何 俺達がついてねえんだ また
やりゃいい!
恥じゃねえさ…
うるせえ!
黙ってやれッ
うッ
………
どうでもいいけど 時間がもったいねえぜ
早くやろうや!

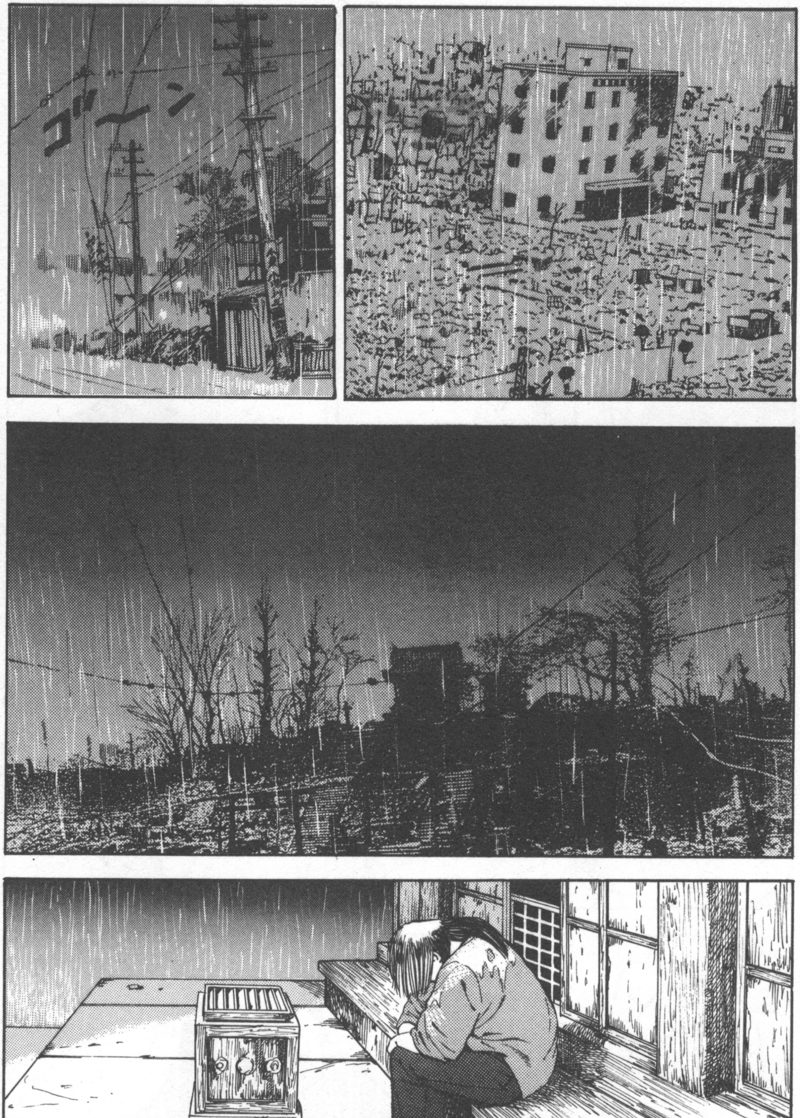



ロン！
……


もう
血も出ねえ
よ…
健…
バイニンさん
この勝負これで
終りじゃねえぜ
俺ァ
必ず打ち返して
やる　俺達の
麻雀に終りなんか
ねえんだ……


喜楽荘
ガラガラ
みかん
……
……
それじゃあっしもこれで…失礼しやす！


お前
宿無しだったな
……
この家
やろう
家なんぞ
いらない
虎さんにでも
やってくれ…
そういやァ
虎の野郎
いつの間に…
ふっ


ゴーン


！
……
お
おまえ……
ずい分
捜したわ……
座って
いい？
……
お前の
親父の家を
売りとばした
男だぞ！
そんな俺を
なんで捜すんだ
……


……
怒ったってしょうがないわ……
だって私…もう行き場がないもんね！
……
あんなに気を入れてやったのにうまく行かないなんて……
私が神様だったらなんでも言うことを聞いたのに…
可哀そうな人…
なにィ…
可哀そうだとォ！



馬鹿にするねえ 女に何がわかるんだ!
本当の勝負はまだついちゃいねえ 俺はいまひと息ついてるだけなんだぞ!
言って聞かせてやるが…
素人が慰みに牌を握ってるんじゃねえんだ 俺はこれで生きてるんだ
死ぬまでやるのさ 負けるってのは つまり死ぬ時のことなんだ!
わかってるわ 健ちゃん
いいや お前にはわからねえ…


いいえ
わかってます！
……
わかってる
わかってる
……
後悔しねえか
俺について来て
……
後悔なんか
するもんです
か！
だって……

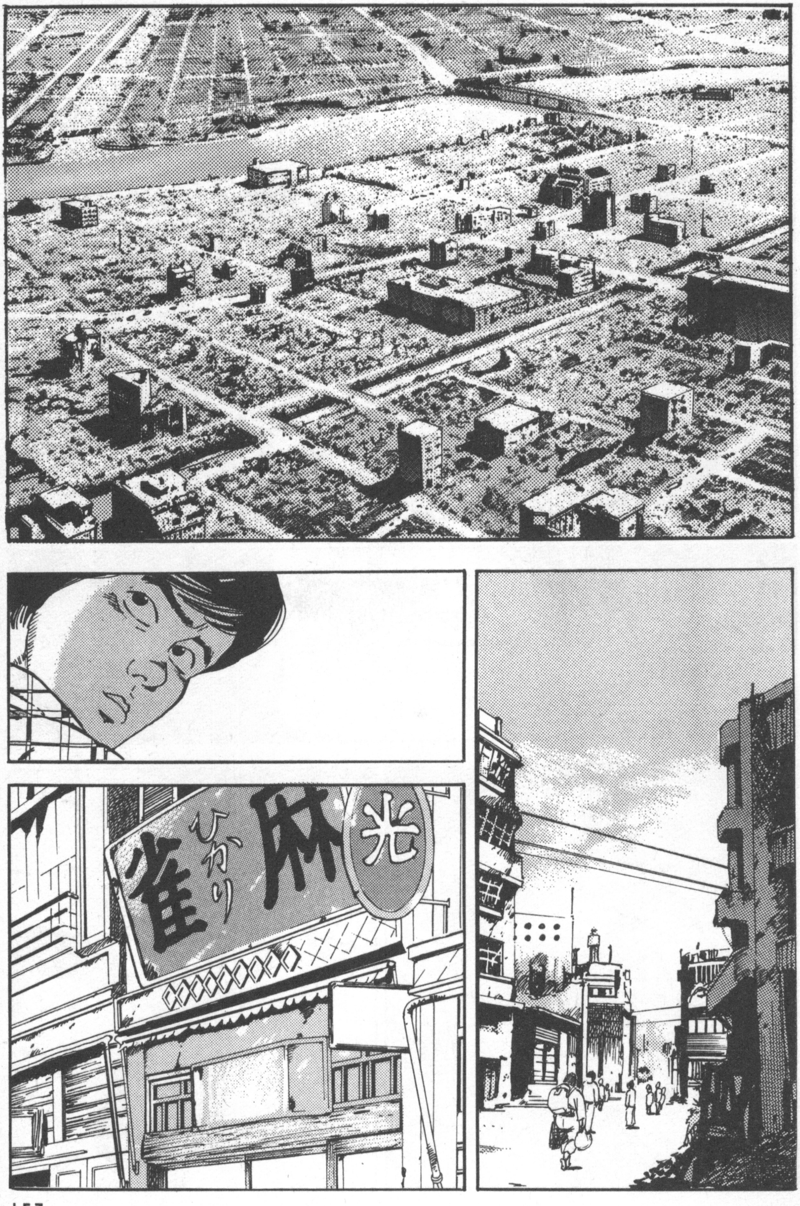

……だって私は健ちゃんに残った…
たったひとつの持ち物じゃないの……


第二十三章


おや
おや…
う……
ウッフフフ…
お天道様は
とっくに頭の上よ
坊や……
あ…
…ゆうべは
すっかり世話に
なっちゃって…


いいのよ 別に…うふっ
それよか汗流したら……
えっ
旅ゆかば〜〜〜ア〜っと


はい！
ど
どうも…
可愛いのね
坊や…
おりんネェさんの
お友達は
私のお友達…
だから遠慮しない
でね！
ええ
アハハハ…
坊や――
今夜も待って
るわよ――っ


麻雀
ひかり
光


そらっ出たッ
ひっ
あ…それチーだ！
つー


チッ
親ぁ!早く
振らねえかい!
……
ポン
ピシ


ポン


タン
リーチ!
ロン!


うッ
ホンイツ…ドラ3
だぜ兵隊さんよ
バイ満だ!
……
!


あの雀荘にはよく行くんですか？


時々ね…


近頃は素人のお守りみてえな麻雀打ってる…
僕も似たようなもんだな…
ジャリ



力家
みの
はっはは…
どぶ入荷!!
本物のどぶろく有ります!
ところでね…
あの日のあんたの相棒なんて名の人ですか?
相棒?
そう相棒!


徳さん…皆は出目徳って呼んでる
出目徳か…
あれは凄いな あたしもあれくらいの打ち手になってみたい！
でもね あのタイプはもう古いと思うな
そうか 古いか…
いかにも打ち方が商売人（くろうと）というかんじでね…バイニンだって すぐにバレちゃう
強くったって いずれ食べて行けなくなる
いつも…それが博打打ちの問題なんだ…
………

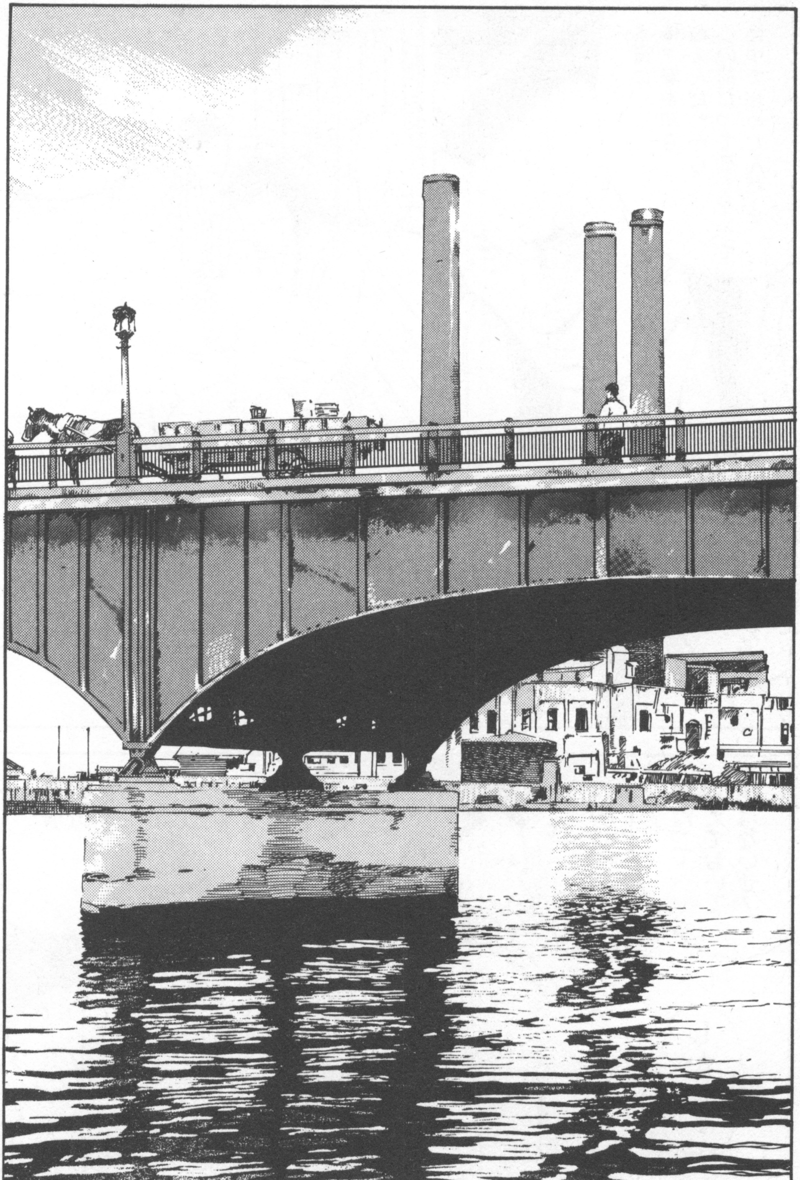


哲っつあんは博打に飽きるってことあるかい？
さあ？
まだ僕より強そうなのがたくさん居そうだからね…
あんたはどうなの？
俺かい…
そうだな…俺は頭が悪いからうまく言えねえが…
……女衒なんて実のない生き方だ…
……そうだ
……


やっ!
ひとつ どうです
そうかい それじゃ遠慮なく よばれるかな
もぐ もぐ
こりゃァきっと 哲っつあんの いい人が持たせて くれたんだね
えっ
………


ママ・・・
そうだ…
玄人の博打を
教えてくんねえか？
俺ァ大分年上
だろうが…
……！
頼みが
あるんだ
哲っつあん…
あんたの
弟子に
なるよ！


冗談じゃない
あんたは僕より
うまいよ！
…いや
本当に
俺ァ麻雀知らねえんだだから
この前だって恐くなって
途中で止めたんだよ
ただ
とはいわねえ…
俺の方も
女衒のやり方や
吉原の妓桜のことを
教えるよ
何だって
覚えておいて
損はないぜ！
しかし…




大盛 10円
五円
おいしい
肉入り
ざぶ
ざぶ
ざぶ
カシャカシャ
グワワーッ
ガチャン

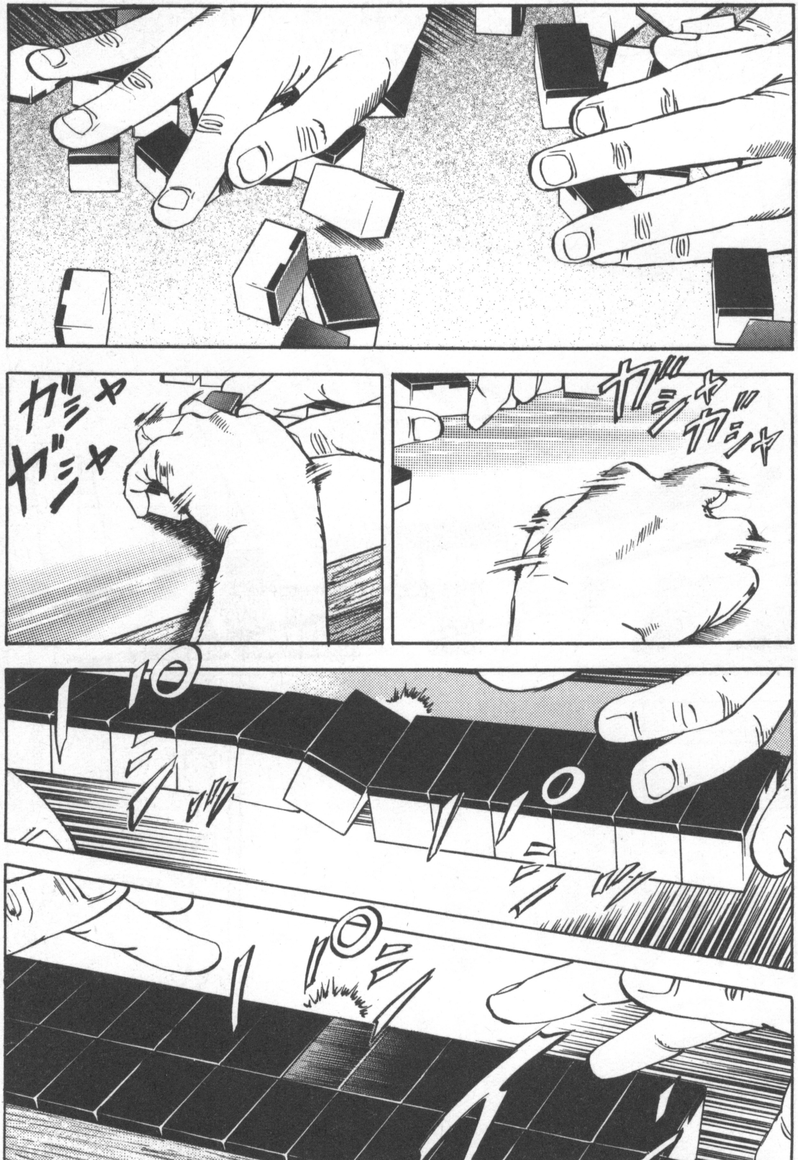

ガッ
かりかりぼりぼり
ざっざっざっ
あ痛ェなーバカヤロウ
あっ俺のメシ
あっはははは——
そうか！
要するに大東亜共栄圏ちゅうもんがさ…
ホルモン焼
めし
買入
おいドサ健！


へへへへ…
なんだモク拾いの辰っチンじゃねえか…
やろうぜ！
俺ァ今忙しいんだ
逃げる気か！
いつから背中を見せるようになったんだドサ健！
チッ

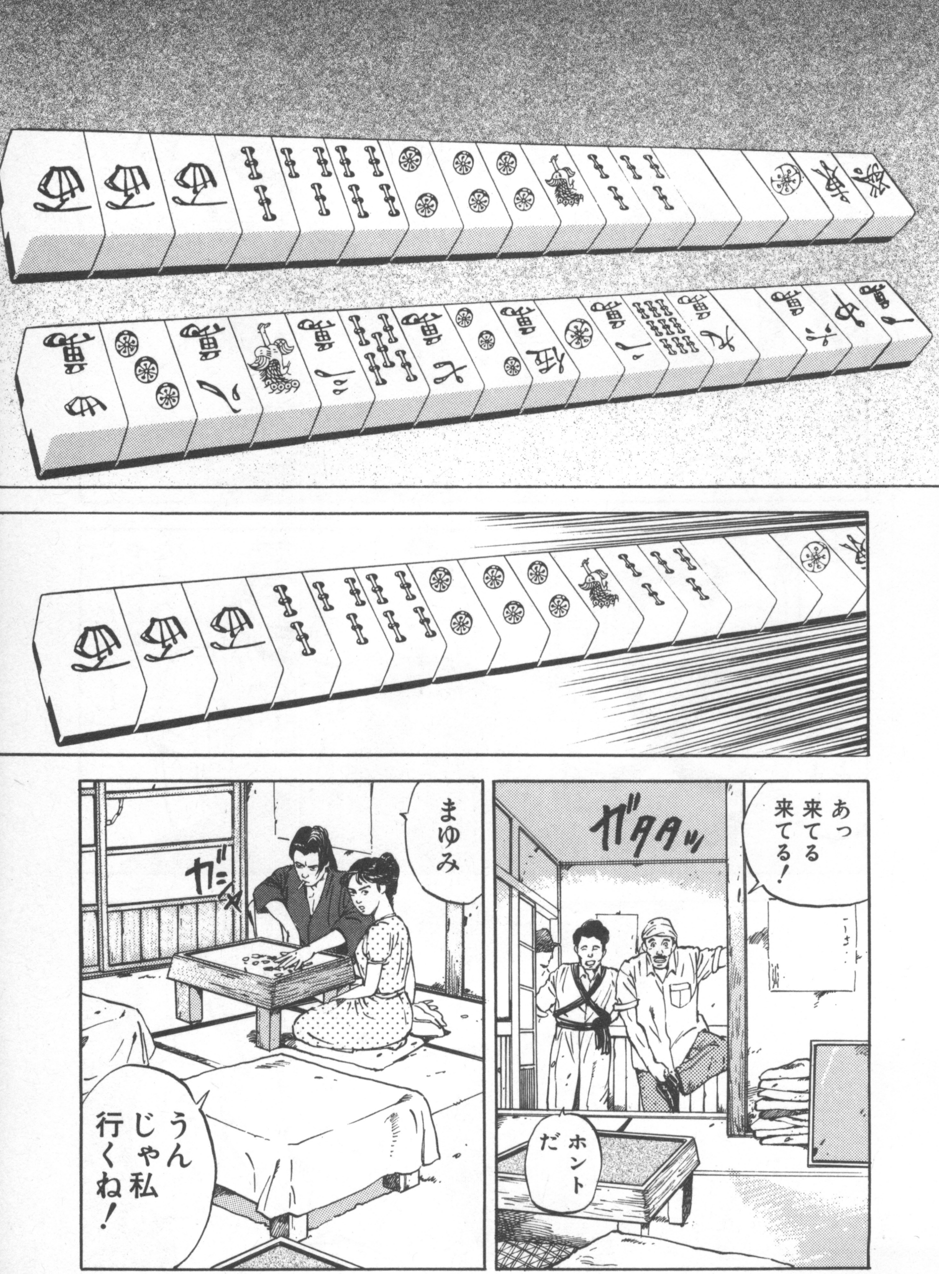

オレは半・だぜ…
NEW SCHOOL JAPANESE ENGLISH DICTIONARY
だから健はつまり丁ということだな！
いくぜ！
よし半と来い！
3と1で4だ…
こっちは242だ！
えっ
242ページということは…えーとえーと
…？


2+4+2で
"8"だろうが!
けっ
俺と勝負なんて
20年早えよ!
!
健ちゃーん
チッ


ぐッ


ガシャ
ガシャ
ガシャ
ガシャ


ビュッ
ガッ
ご5秒と少し…
やっと6秒切れたよ健ちゃん…
パタ


ガタタッ
あっ来てる来てる!
ホントだ
まゆみ
ガニャ
うんじゃ私行くね!


きょう
お店に
来る？
いや
ここをやっつけたら
浅草のクラブに
行ってくる
それじゃ
早く帰って
来てね
こないだ兄さんに
やられたから
な アハハ…
よし
きょうは
復しゅう戦だ
だァ
だァ
よし
よし
じゃ
やろうか



第二十四章


いくら
発疹チフスの
予防だってよォ
うっ
げほ
げほ
げほッ
ヒイ〜
うわっ

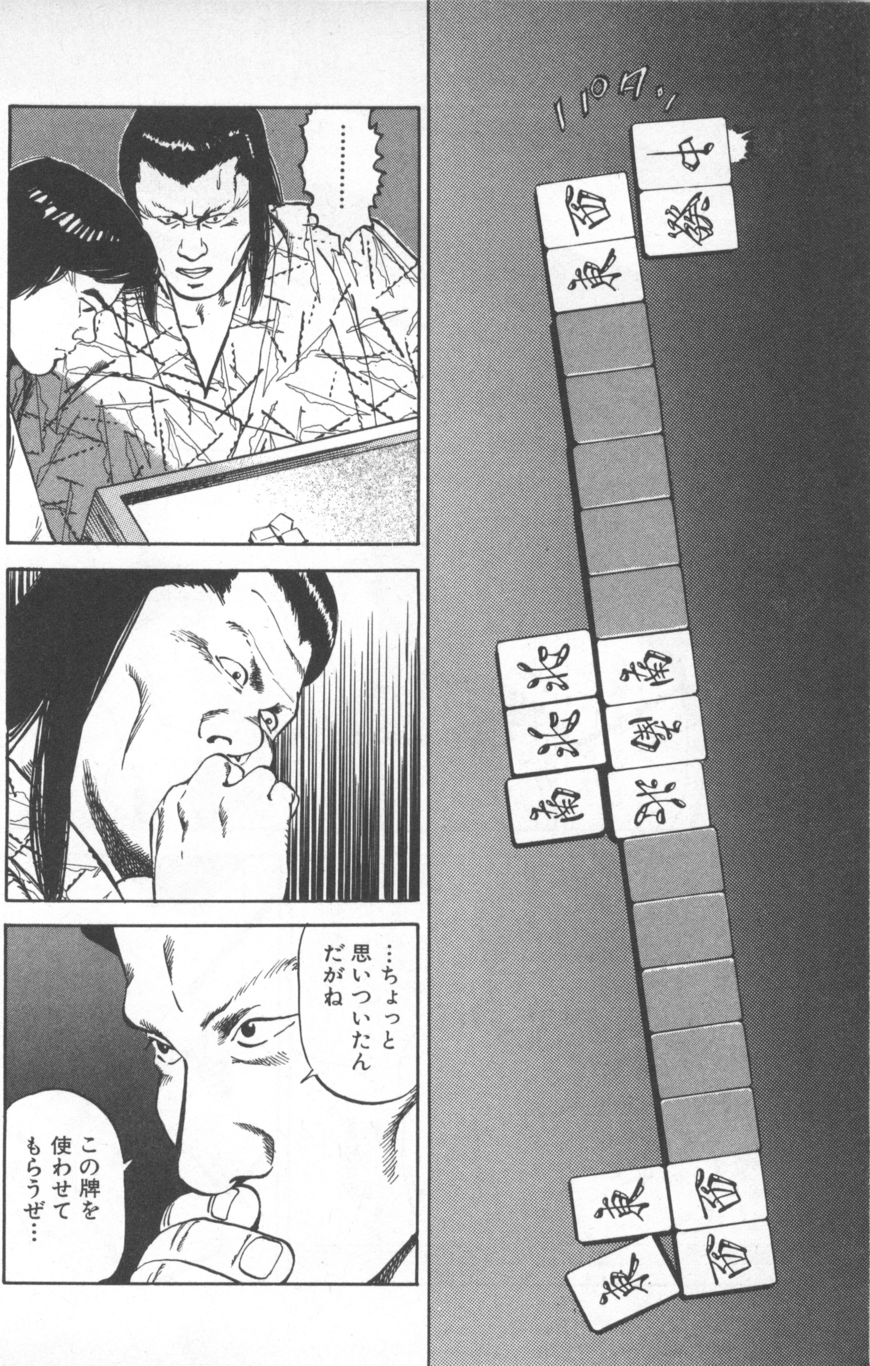

…………
毎度大騒動だわ……
出かけてくるぜ…


おい
健さん！
！

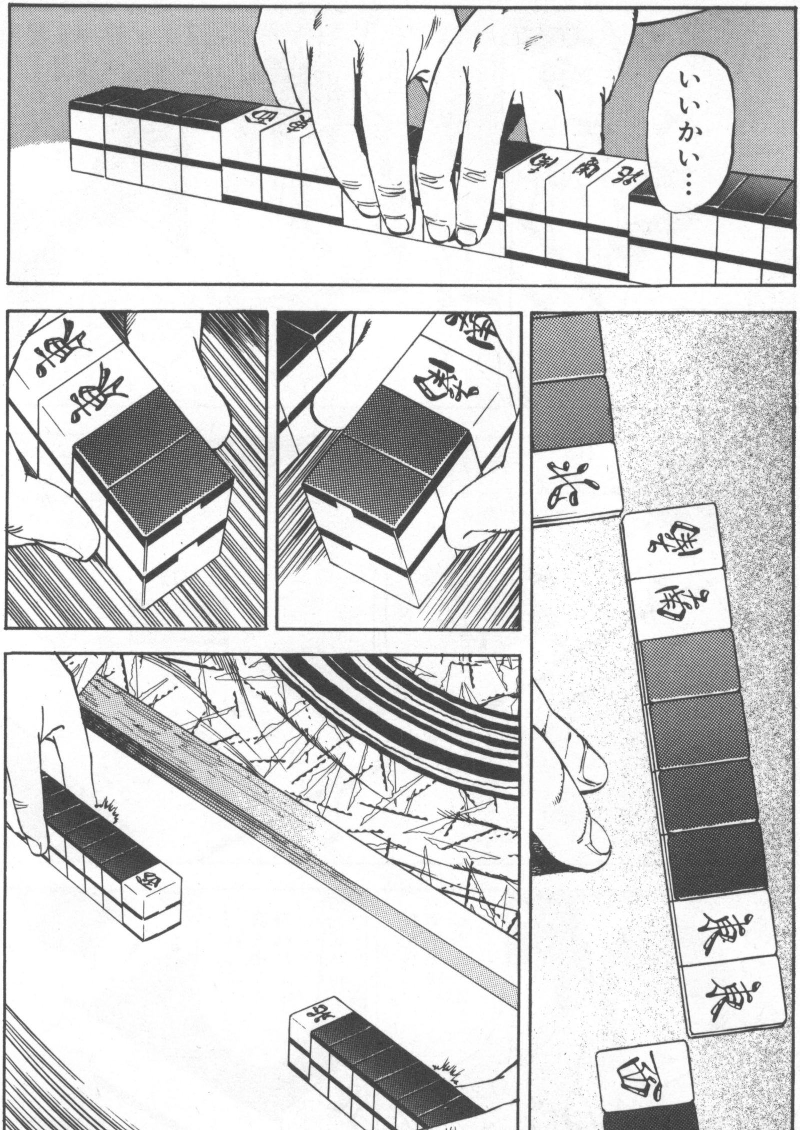

へっへへへ…
なんだ
梅じゃ
ねえか
いい所で
逢ったよ
健さん
へっへへへ…
けっ
俺ァいま
忙しいんだ…
儲け話が
あるんだよ
へっへへへ…


新天地
チロル
茶房ローマ
コマドリ
微笑
沈丁花
カッ


これが出目徳の大四喜十枚爆弾なんだ…
へえっ今のでひろいをやったのかい？
出目徳のさばきは僕よりずっと早いんだよ
だから新技を考えたところでそれを奴にぶつけるには…
パタタッ
奴より早く積み込む必要があるんだ
パタッ


……
…ちょっと思いついたんだがね
この牌を使わせてもらうぜ…


要するに
仕込みを単純に
すればいいんだよ
…!?
ガチャ
ガチャ
積み込みは
2カ所……
いいかい
哲っあんが
こう仕込んだとしよう
これじゃ
真ん中から
割れねえ…
チャリ
だから
ヤマを18列に
しちまうんだ
ガチッ
あっ


いいかい…




使えるよ
達さんこれ！
十二枚爆弾って
ところだな
どうだい
これで出目徳を
倒せそうかい？
あとは
切り返す
手つきの工夫が
いるね…
でも奴は
初めこそ黙って
見てるだろう
……
しかし
奴は一回で
その方法を見憶える
はずなんだ…


その税理士というのが川辺って野郎なんだ
とにかく金が唸ってるってかんじでさ
それででけえ麻雀打ってるだけあって強えんだ
だもんだからメンバーが落ちつかねえ…誰か居ねえかってよ…
ふうん
俺に健さんぐらいの腕があればいいんだがな…
ハメようってんじゃねえ もし負ければレートが大きいんだ…
千円さ
千点がか？



…………
それでね 初顔の奴は 見せ金がいるんだ
イヤな男さ ハハハ…
そうかい それじゃ駄目だな……
なんでえ 健さんなら 3万や5万貯めてるってウワサだぜ!
一回分の負け金でいいんだよ あとはニセの小切手帳かなんか見せてりゃ俺がうまくいっとくよ…
ふざけんなッ
俺を誘うんなら金はおまえの方で用意しなッ
健さん… そんな金がありゃ俺だって…
てめえはハイなしで俺にブラ下がろうなんて虫のいい野郎だぜ!

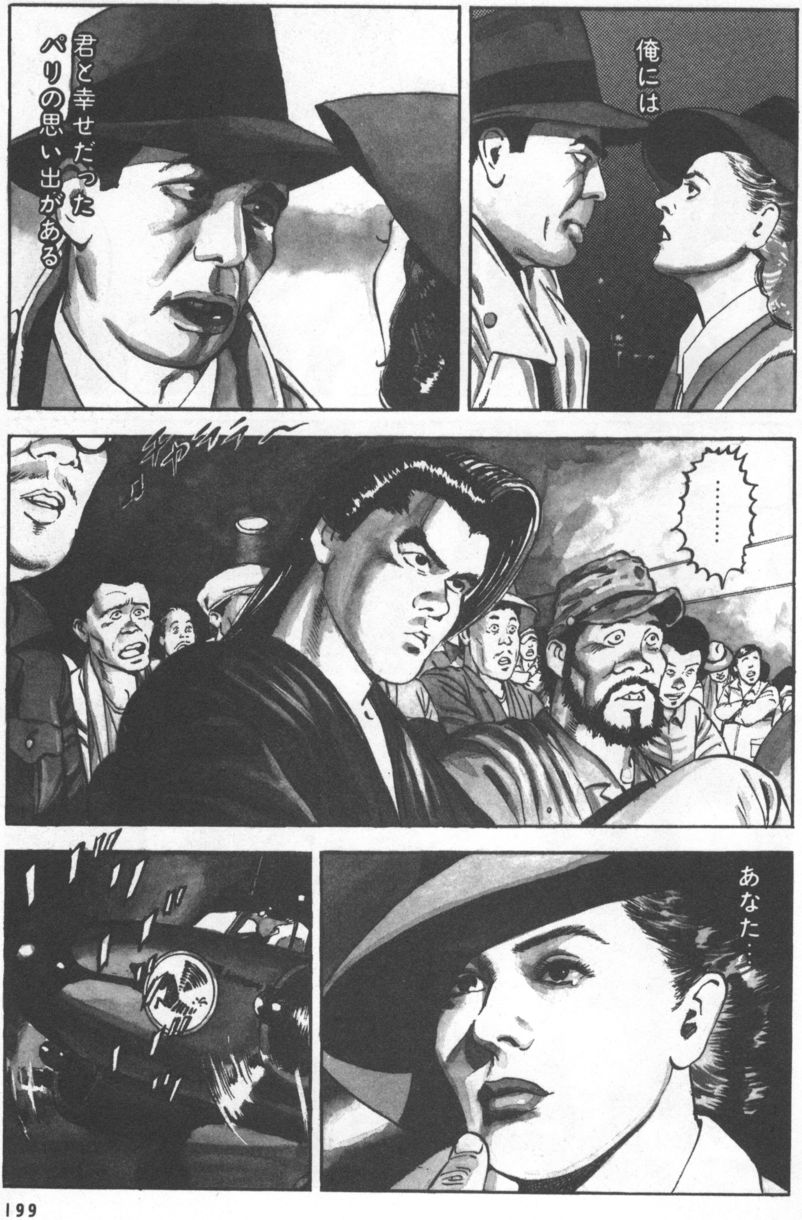

健さん…
すまねえ悪い話をしちゃったな…
おまえ今ガミを喰ってるところなんだな
……
気にするねえ税理士は当分死にやしねえから!
運が戻ったら声をかけてくんなッ


くそお…
もう一度出目徳と勝負してえ
――奴に勝たなきゃ俺ァ上野に帰れねえ
そのためには金が……

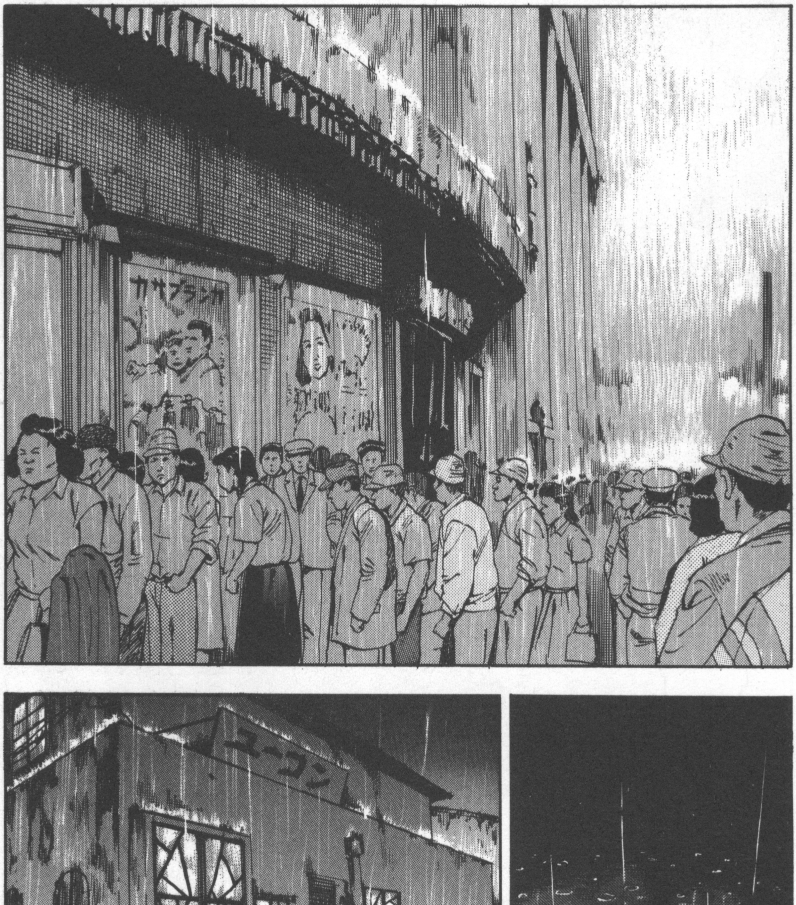

カサブランカ
ハンフリイ・ボガート
イングリット・バーグマン
ポール・ヘンリード
クロード・レインズ
主演
マイケル・カーティス監督
CASABLANCA
全世界を興奮せしめた名作の登場!!

第二十五章


君は彼と行くんだ
俺はここに残る
It's too late what ever you say…
(何を言うの！今さら…)
……
ジャジャ〜〜ン
……！
むむっ


俺には
君と幸せだった
パリの思い出がある
……
あなた…


君の瞳に乾杯!
あはっ
ひゃっはははは…
こらっ
さようなら
不真面目だぞッ
シィーー!


カサブランカ
ユーコン


ダンスの夕べ
ブンチャカ
ブンチャカ
なっ ええやろ ネエちゃん…
慰めてえな…なァ〜〜〜
あっ きゃー
お お客さん…
ぎゃ〜お まゆみちゃん ママが呼んでるわよ!
あ…はい!
あっ ネエちゃん…
あ〜ら いらっしゃい ………

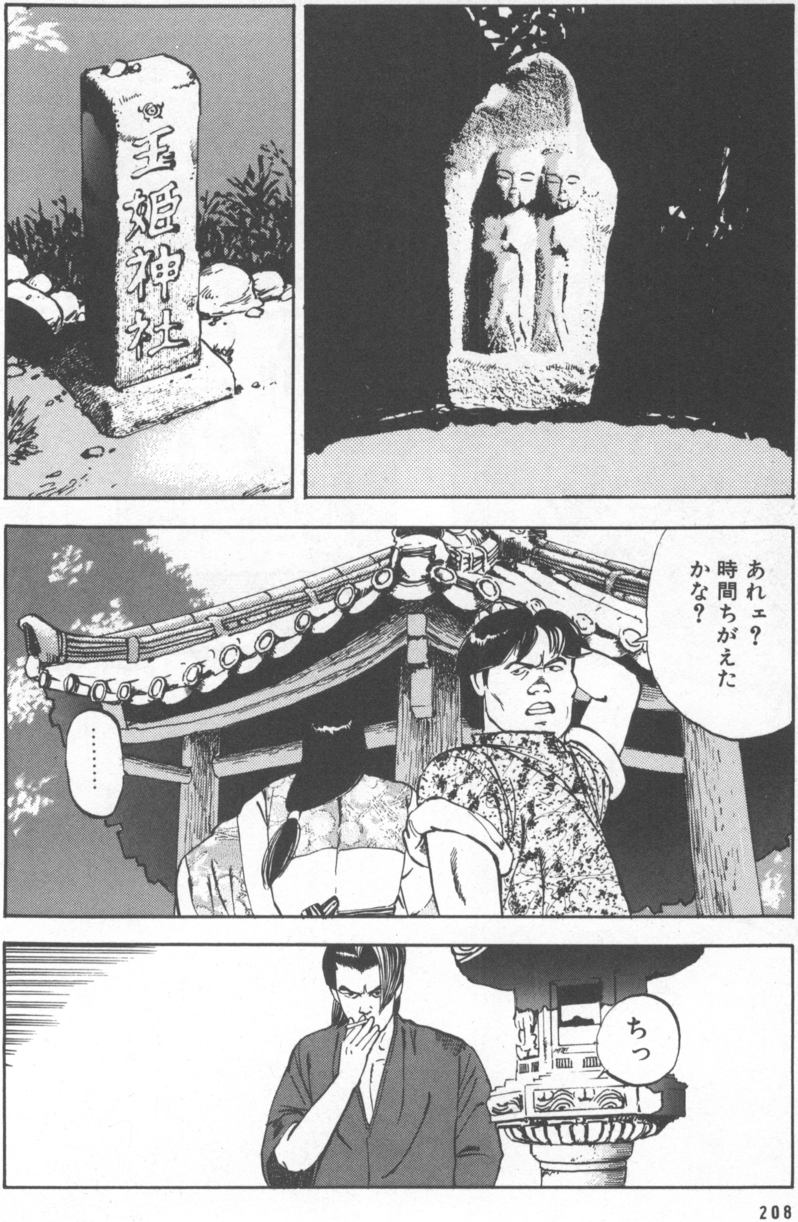



健ちゃんは
私と一緒に
暮らしていても
心は
いつもここには
ないようね
けっ
別に俺は
おまえにブラ
さがって暮らしてる
わけじゃねえぞ！
健ちゃん…
違うの
今はね私
あんたのために
生きていたいの
健ちゃんの
お荷物に
なりたくないのよ


私って
何の役にも立たない女かしら
？
何か
力になれることってない？
ねえ
健ちゃん！
……


おい！早く来ねえかッ




玉姫神社
あれェ?時間ちがえたかな?
……
ちっ

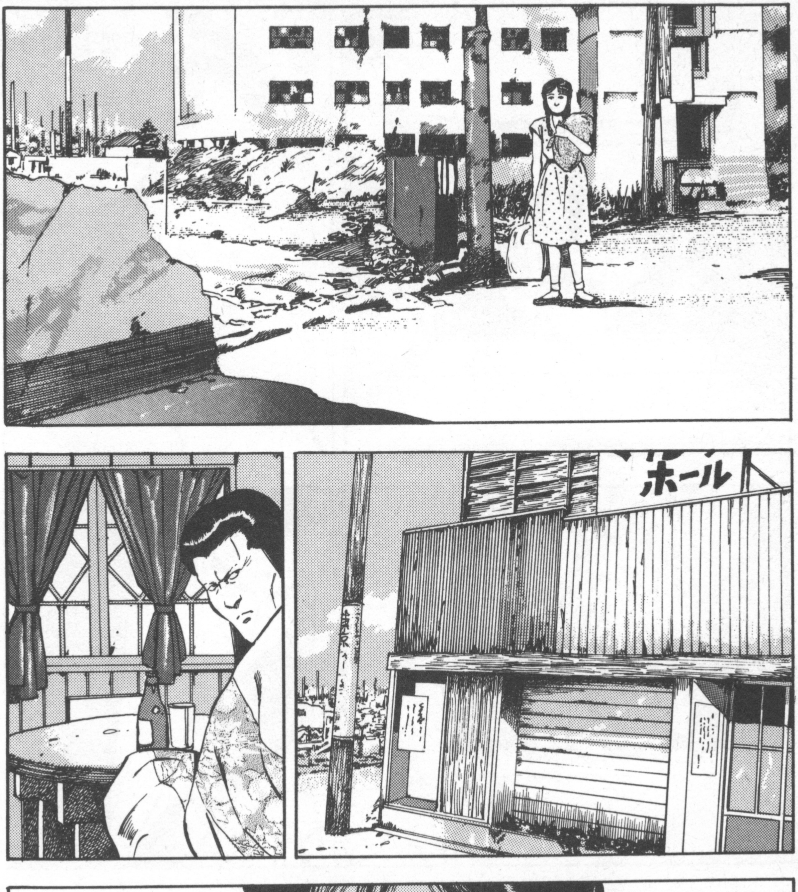

女衒というのはお前さんのことだったのかい
しばらくでした…
お前じゃ売れねえよ ヤツがあんまり可哀そうだ
やっぱりあのまゆみとかいう娘さんなんだね…
この話は無しだ 悪いけどな…
おおい健さん！


ドャッ
わかってますよ!
……!?
だがあんた話を無しにしてどうする?
あんた…
出目徳とはやらねえのかい?


どうせ
他のヤツの手を
通して女を売る
なら あっしが
いいさ!
なぜって…
あんたはさ…
この社会じゃ鼻つまみ
者でどうしようもねえ
狂犬みてえな
男だが……
博打打ちと
しちゃあ
あんたは本物だ!
あっしにはわかる…
本物が好き
でねえ
あっしは…
健さん 悪い
ようにはしないよ
あっしにまかして
くんねえ
そりゃ
どういう
ことだ


………
一時女衒をやめて質屋になろうってことさ…
……といってもその金は他人の金だから…
並の質屋ってわけにはいかねえ 期間は丸一日…24時間だ!
そいつが過ぎたら覚悟してくれよ…品物は流れるぜ!
質屋か…
達っつあん恩に着るぜ ぜひそうしてもらいてえ!
利子は一割だ それでいいな!


そこの
角のミルクホール
に居るから
品物を連れて
くるんだな
チャリ
一件落着
へっへへ…


ホール


そこに座んな
……
なんか適当に飲んだらいい…
おいっサイダー持ってきてくれ!
……
ガタッ
あっ



あのドサ健から何を聞いたか知らねえが勘違いするなよ!
俺はお前を優しくあつかわねえぜ! 俺のやり方はなぐるか…これだ!
……
どんな男が女にとって得かそいつを考えねえからあんなくだらねえ奴にひっかかるんだ
ちっぽけな所帯でも持てばいいんだ 俺は女が嫌えだ 便利に暮らそうとまず思っていやがるからだ!


私 あの人に また逢えるん でしょうか…
奴 しだいだ ……
だが 俺の勘じゃ まず来ねえ だろう…忘れる こったな！
忘れること 出来ないわ どうしても 忘れることなんて ……
女郎に なってもか？


ええ女郎になっても！


へっおまえも案外ろくでなしだな



※特種飲食店街（娼婦街のこと）


黙って
ついてくりゃ
いいんだ…
……
キャリ
ここは…


…私の
元いた町だわ
……!?
……
今は
復員服の
おっさんが
やってるんだ
あっ
喜楽荘
虎さんね…



[麻雀放浪記CLASSIC]第3巻◉完

近代麻雀オリジナル'95年2月号～10月号所載

近代麻雀コミックス
麻雀放浪記CLASSIC
第3巻
1995年11月18日　初版発行

著　者●阿佐田哲也　井上孝重
発行者●高橋一平
発行所●(株)竹書房
東京都千代田区飯田橋2-7-3
電話　03(3264)1576(代表)
振替　東京7-179210
印刷所●暁印刷株式会社
TAKESHOBO Printed in Japan

麻雀放浪記 Classic

9784884758462
1919979005802
ISBN4-88475-846-3
C9979 P580E
雑誌57593-18 定価580円（本体563円）

麻雀放浪記Classic

近代麻雀コミックス

麻雀放浪記……Classic

3

阿佐田哲也
井上孝重

竹書房

近代麻雀コミックス

麻雀放浪記 Classic

3

阿佐田哲也
井上孝重

竹書房